


活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	1-1

① 年月日・時間	2019年4月30日～2020年3月31日						
② 場所							
③ 相手方	公益社団法人 徳島地方自治研究所						
④ 参加者	日木春夫、庄野昌彦、黒崎章、高井美穂						
⑤ 目的・内容	<p>本県の地方自治に資することを目的として、課題1は単年度、課題2は複数年度において調査研究を実施する。</p> <p>課題1 徳島県における地方議会改革について 地方議会から議会を活性化させ、住民の地方政治や選挙への関心を高めることが求められている現状に鑑み、次世代を担う県内の大学生を対象に、県議会改革の理解度や、これからの議会のあり方について調査を行う(詳細別添)。</p> <p>課題2 捨てられる家(空き家)の課題について 本県においても人口減少により売却や利活用ができない家が生まれており、空き家の増加に伴い、害虫被害・不法投棄・治安・景観など、さまざまな問題も生じている。 そこで、本県の各市町村に対し現状や課題について調査を行うとともに、県内での取り組み事例を参考にし、問題の解決策を模索する。</p>						
⑥ 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(/)	充当金額(円)	支払の内容	支払証明書	自動車使用記録簿
	調査研究費	200	10/10	200	委託契約書 収入印紙代		
	合計	200		200			

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

領収書

徳島県議会 新風としほ会 様

[販売]
200円収入印紙
200円 1枚 ¥200

小計 ¥200

課税計 ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥200

△計 ¥200
□計 ¥200
お預り金額 ¥200

収入印紙の買戻しや汚染・毀損した場合の交換はできませんのでご注意ください。



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年 5月10日 9:50
担当：[REDACTED]
発行No. 190510J3108 端N55箱01
連絡先：徳島県庁内郵便局
TEL:088-625-4513

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率


【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	1-2

① 年月日・時間	2019年4月30日～2020年3月31日						
② 場所							
③ 相手方	公益社団法人 徳島地方自治研究所						
④ 参加者	白木春夫、庄野昌彦、黒崎章、高井美穂						
⑤ 目的・内容	<p>本県の地方自治に資することを目的として、課題1は単年度、課題2は複数年度において調査研究を実施する。</p> <p>課題1 徳島県における地方議会改革について 地方議会から議会を活性化させ、住民の地方政治や選挙への関心を高めることが求められている現状に鑑み、次世代を担う県内の大学生を対象に、県議会改革の理解度や、これからの議会のあり方について調査を行う(詳細別添)。</p> <p>課題2 捨てられる家(空き家)の課題について 本県においても人口減少により売却や利活用ができない家が生まれており、空き家の増加に伴い、害虫被害・不法投棄・治安・景観など、さまざまな問題も生じている。 そこで、本県の各市町村に対し現状や課題について調査を行うとともに、県内での取り組み事例を参考にし、問題の解決策を模索する。</p>						
⑥ 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(/)	充当金額(円)	支払の内容	支払証明書	自動車使用記録簿
	調査研究費	1,000,000	10/10	1,000,000	2019年度調査研究委託料		
	事務費	880	10/10	880	2019年度調査研究委託料 振込手数料		
	合計	1,000,880		1,000,880			

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

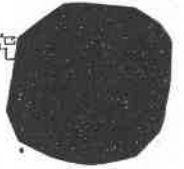
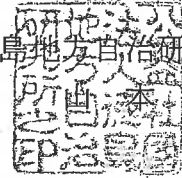
【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

2020年3月31日

徳島県議会 新風とくしま
会長 白木 春夫 様

公益社団法人 徳島地方自治研究
理事長



請 求 書

委託契約書にもとづき、委託料の請求をさせていただきます。下記の金額を振込先までお振込みいただきますようお願い申し上げます。

請求金額 ¥ 1,000,000 -

但し、2019年度調査研究委託料として

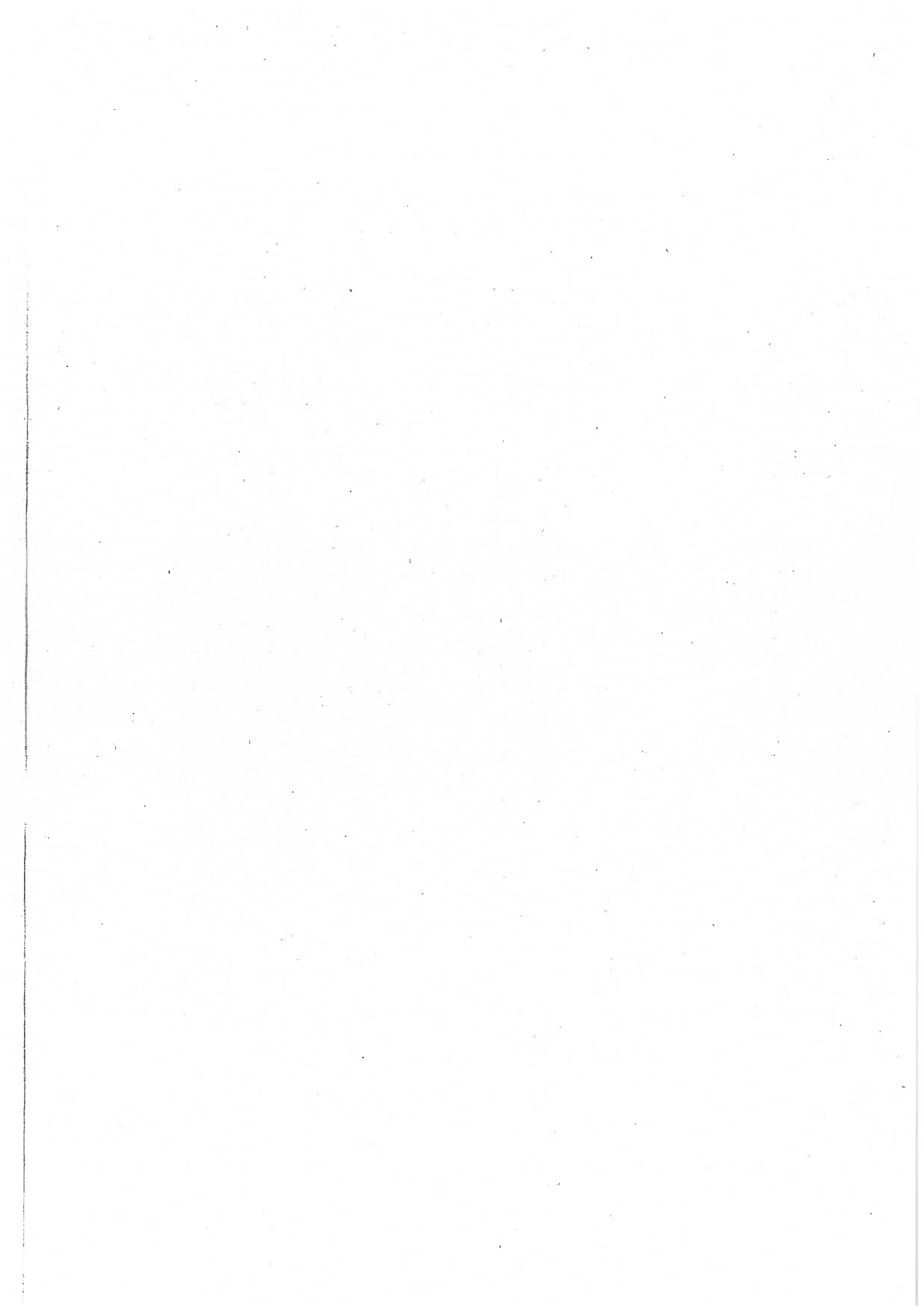
<振込先>



**大学生における
徳島県議会選挙及び県議会に対する
意識調査（結果）**

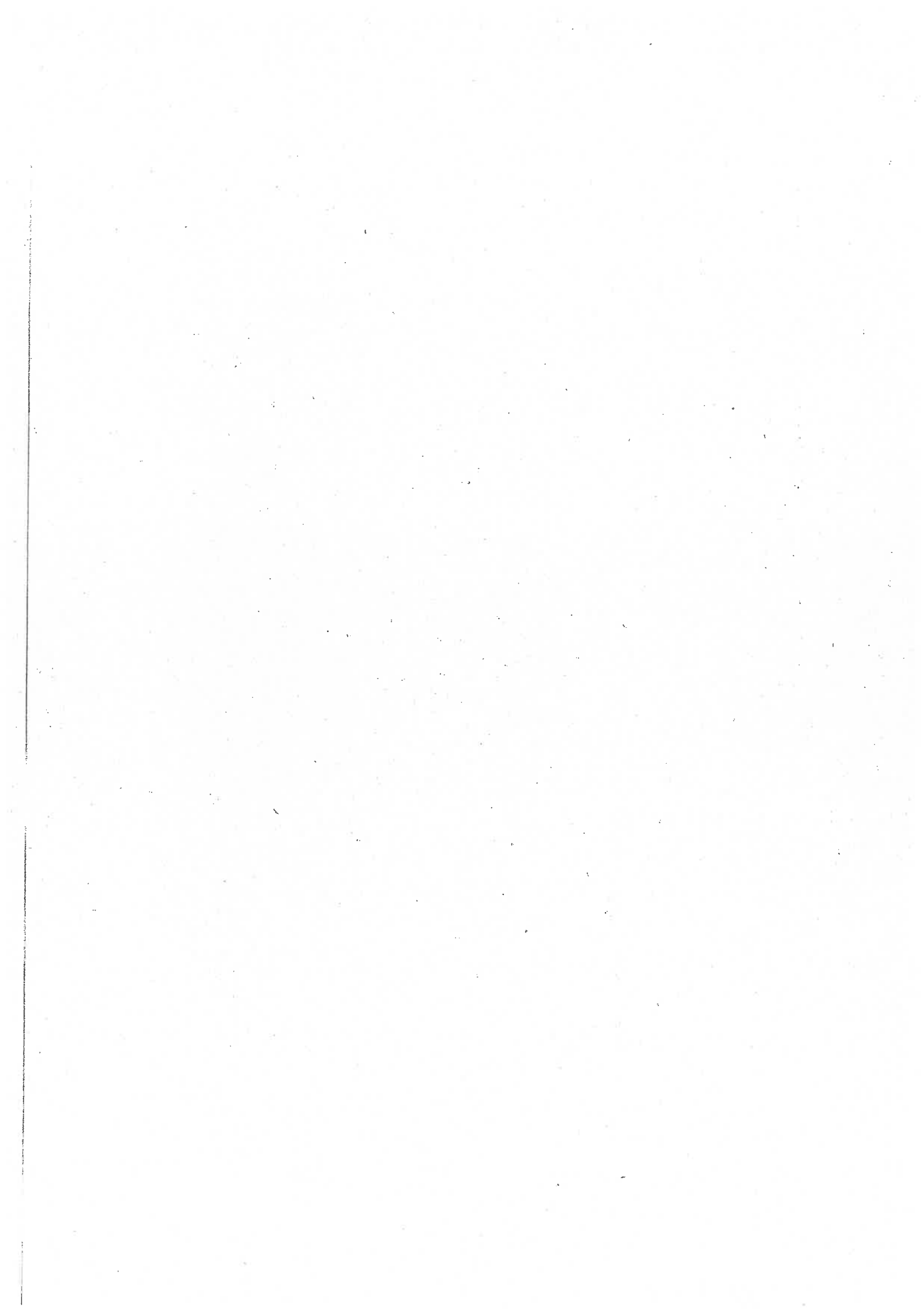
2020年3月31日

徳島県議会 新風とくしま



目 次

I	調査の目的	1
II	調査方法と回収	1
III	回答者の属性	1
IV	クロス集計のキーワード	1
V	集計結果	2
VI	ま と め	25
VII	アンケート調査用紙原本	31
VIII	アンケート集計結果単純集計表	33



I 調査の目的

議会政治が民主主義の要であるが、国政選挙のみならず、地方議会選挙においても投票率の低下が見られ、議会政治の存在意義そのものが揺らいでいる。地方議会から議会を活性化させ、住民に見える形でその成果を上げていくことを通じて、住民の地方政治や選挙への関心を高めることが求められる。

そこで、次代を担う県内の大学生を対象に、徳島県議会選挙及び徳島県議会に対する意識調査を行い、これからの徳島県議会の課題を明らかにする。

II 調査方法と回収

- ① 調査対象 県内大学生
(四国大学、徳島大学、徳島文理大学、鳴門教育大学大学院)
- ② 調査方法 大学教授に依頼し配布回収
ご協力いただきました教授
四国大学経営情報学部 教授 本田利広さん
徳島大学総合科学部 教授 饗場和彦さん
徳島文理大学 総合政策学部 教授 斎藤敦さん
鳴門教育大学大学院 教授 山本準さん 准教授 島山輝雄さん
- ③ 調査時期 2019年徳島県議会議員選挙終了日の4月7日から2019年6月末日までの間

III 回答者の属性

問1「性別」は、女性が211人・36.7%、男性が357人62.1%で、回答者の約2/3が男性である。

問2「年齢」は、18歳が112人21.2%、19歳が226人39.3%、20歳が117人20.3%と、18歳から20歳で全体の8割を超えている。問3「出身都道府県」は、徳島が314人54.6%と半数を超え、香川41人7.1%、高知34人5.9%、愛媛30人5.2%と続いている。

○大学別回収状況と回答者の性別

大学名	女性	男性	その他	無回答	合計
四国大学	42	101	0	1	144
徳島大学	61	55	1	1	118
徳島文理大学	45	142	2	2	191
鳴門教育大学	63	59	0	0	122
合計	211	357	3	4	575

回答者総数は575人からの回答となった。

IV クロス集計のキーワード

クロス集計にあたって、回答者の属性で関連があったのは、問1「性別」と問3「出身都道府県」であった。

また、クロス集計のキーワードとしては、

- (1) 問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか。ご自身の考えに近いと思うものを一つ選んでください」の関心の有無を、「非常にあった」32人5.6%、「多少はあった」157人27.3%の合計を「関心あり」189人32.9%とし、同様に「あまりなかった」182人31.7%、「まったくなかった」155人27.0%の合計を「関心なし」337人58.7%とした。なお、「わからない」は除外した。
- (2) 問5「2019年4月に実施された徳島県議会選挙（投票）に行きましたか。一つ選んでください」で、「1 選挙（投票）に行った」「2 選挙（投票）に行かなかった」「3 無投票であった」を選択した人の合計404人70.2%は選挙権が「有り」、 「4 選挙権が徳島県にない」を選択した人159人27.7%を選挙権が「ない」とした。また、「1 選挙（投票）に行った」161人28.0%、「2 選挙（投票）に行かなかった」206人35.8%、計367人63.8%を分析のキーワードとした。
- (3) 問6「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか。当てはまるものを選択してください（複数回答可）」で「5 しなかった」を選択した人以外274人47.7%を「選挙の話をした」とし、「5 しなかった」を選択した人282人49.0%を「選挙の話をしなかった」とした。
- (4) 同様に問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください（複数回答可）」で「9 見聞していない」以外を選択した人365人63.5%を「見聞した」とし、「9 見聞していない」を選択した人196人34.1%を「見聞しなかった」とした。
- (5) また、問11「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか。ご自身の考えにもっとも近いものを一つ選択してください」で「1 女性議員を増やすべきと思う」257人44.7%、「3 どちらとも言えない」278人48.3%とした。なお「2 女性議員を増やすべきと思わない」22人3.8%は分子・分母とも少数のため除外した。
- (6) さらに、上記のキーワードについて出身地が「徳島県内」「県外」で分割した三次元クロスも試みた。
- (7) 全国の比較は、令和元年7月～8月に行われた「第19回 統一地方選挙全国意識調査（総務省HPより。以下『全国調査』とする）との比較である。調査地域は全国、満20歳以上の男女個人を「層化2段無作為抽出法」郵送により配布回収している。県議会選挙についての回答を引用した。

V 集計結果

問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか。ご自身の考えに近いと思うものを一つ選んでください」

- (1) 単純集計では、「あまりなかった」が31.7%（182人）で最も多く、続いて「多少はあった」27.3%（157人）、「まったくなかった」27.0%（155人）であった。「まったくなかった」と、「あまりなかった」を「関心なし」として合計すると58.7%（337人）で、約6割が関心なかった。

非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	無回答	合計
32	157	182	155	46	3	575
5.6%	27.3%	31.7%	27.0%	8.0%	0.5%	100.0%

- (2) 問3の「出身都道府県」で「関心度合い」を見ると、「多少はあった」と答えた人は、徳島県内が36.7%（115人）で、徳島県外16.2%（42人）より20.5%も多く、逆に「まったくなかった」

と答えた人は、徳島県内が18.2%（57人）で、徳島県外37.8%（98人）より19.6%も少なかった。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	合計
徳島	28	115	104	57	9	313
徳島外	4	42	78	98	37	259
合計	32	157	182	155	46	572
徳島	8.9%	36.7%	33.2%	18.2%	2.9%	100.0%
徳島外	1.5%	16.2%	30.1%	37.8%	14.3%	100.0%
差	7.4%	20.5%	3.1%	-19.6%	-11.4%	0.0%

(3) 全国調査との比較では、それほど大きな差異はなかった。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	無回答	合計
徳島	8.9%	36.7%	33.1%	18.2%	2.9%	0.3%	100.0%
全国	12.1%	36.6%	34.4%	14.3%	1.3%	1.3%	100.0%
差	-3.2%	0.1%	-1.3%	3.9%	1.6%	-1.0%	0.0%

(4) 問5の「投票に行きましたか」で「関心度合い」を見ると、「非常にあった」と答えた人は、「行った」が14.9%（24人）で、「行かなかった」2.9%（6人）より12.0%も多く、「多少はあった」と答えた人は、「行った」が49.1%（79人）で、「行かなかった」23.3%（48人）より25.8%も多く、逆に「まったくなかった」と答えた人は、「行った」が7.5%（12人）で、「行かなかった」30.1%（62人）より22.6%も少なく、県議選挙に関心の高い人が投票に行った。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	合計
行った	24	79	45	12	1	161
行かなかった	6	48	72	62	18	206
合計	30	127	117	74	19	367
行った	14.9%	49.1%	28.0%	7.5%	0.6%	100.0%
行かなかった	2.9%	23.3%	35.0%	30.1%	8.7%	100.0%
差	12.0%	25.8%	-7.0%	-22.6%	-8.1%	

(5) 問5での「選挙権有無」で「関心度合い」を見ると、「多少はあった」と答えた人は、「選挙権が有り」が33.7%（136人）で、「選挙権なし」13.2%（21人）より20.5%も多く、逆に「まったくなかった」と答えた人は、「選挙権が有り」が20.0%（81人）で、「選挙権なし」44.0%（70人）より24.0%も少なく、選挙権がある人は県議選挙への関心が高かった。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	合計
投票権有り	31	136	135	81	21	404
投票権なし	1	21	42	70	25	159
合計	32	157	177	151	46	563
投票権有り	7.7%	33.7%	33.4%	20.0%	5.2%	100.0%
投票権なし	0.6%	13.2%	26.4%	44.0%	15.7%	100.0%
差	7.0%	20.5%	7.0%	-24.0%	-10.5%	

(6) 問6「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか」で「関心度合い」を見ると、「多少はあった」と答えた人は、「話をした」が42.0%（115人）で、「していない」13.8%（39人）より28.1%も多く、逆に「まったくなかった」と答えた人は、「話をした」が14.2%（39人）で、「していない」39.7%（112人）より25.5%も少なく、選挙の話をしている人は県議選挙への関心が高かった。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	合計
話した	29	115	88	39	3	274
していない	3	39	86	112	42	282
合計	32	154	174	151	45	556
話した	10.6%	42.0%	32.1%	14.2%	1.1%	100.0%
していない	1.1%	13.8%	30.5%	39.7%	14.9%	100.0%
差	9.5%	28.1%	1.6%	-25.5%	-13.8%	

(7) 問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」で「関心度合い」を見ると、「多少はあった」と答えた人は、「見聞きした」が34.6%（126人）で、「していない」14.3%（28人）より20.3%も多く、逆に「まったくなかった」と答えた人は、「話をした」が19.8%（72人）で、「していない」40.3%（79人）より20.5%も少なかった。議会活動を見聞した人は県議選挙への関心が高かった。

	非常にあった	多少はあった	あまりなかった	まったくなかった	わからない	合計
見聞きした	24	126	126	72	16	364
していない	6	28	55	79	28	196
合計	30	154	181	151	44	560
見聞きした	6.6%	34.6%	34.6%	19.8%	4.4%	100.0%
していない	3.1%	14.3%	28.1%	40.3%	14.3%	100.0%
差	3.5%	20.3%	6.6%	-20.5%	-9.9%	

(8) 上記の結果、約6割が県議選挙に関心なかったが、関心が高かったのは、①出身別では徳島県内の人、②投票に行った人、③選挙権がある人、④選挙の話をしている人、⑤議会活動を見聞した人、である。

問5「2019年4月に実施された徳島県議会選挙（投票）に行きましたか。一つ選んでください」

(f) 単純集計では、「行かなかった」が35.8%（206人）と最も多くなっているが、この回答には「無投票であった」「選挙権がなかった」等が含まれているので、この項目を除外したのが下段である。その結果、回答者の投票率は43.8%となる。徳島県選挙管理委員会発表の投票率は、48.27%であった。（年齢別の投票率は未発表）

行った	行かなかった	無投票であった	選挙権がなかった	その他	無回答	合計
161	206	37	159	3	9	575
28.0%	35.8%	6.4%	27.7%	0.5%	1.6%	100.0%
行った	行かなかった	合計				
161	206	367				
43.8%	56.1%	100.0%				

(2) 問3の「出身都道府県」で「投票行動」を見ると、「行った」と答えた人は、徳島県内が51.0% (148人) で、徳島県外16.9% (13人) より34.2%も多く、逆に「行かなかった」と答えた人は、徳島県内が49.0% (142人) で、徳島県外83.1% (64人) より34.2%も少なかった。

	行った	行かなかった	合計	行った	行かなかった	合計
徳島	148	142	290	51.0%	49.0%	100.0%
県外	13	64	77	16.9%	83.1%	100.0%
合計	161	206	367	34.2%	-34.2%	

なお、全国調査の職業別比較で、学生の回答者は52人で、「投票した」51.9%、「投票しなかった」48.1%で、18 / 19歳は55.0%、20歳代は36.5%であり、同世代とは高い投票参加率と言える。

※ なお、この全国調査では、どれほど質の高い世論調査でも、「投票した」と回答する割合は、実際の投票率よりもいくらか高い傾向がある。今回の道府県議選では、回答者の56.7% (前回59.2%) が投票したと回答しているが、実際の投票率は44.02% (前回45.05%) だったので、前回調査と同じく約12.68ポイントの乖離がある。本報告書では、「投票した」と回答した人の割合を「投票参加率」と呼ぶこととし、実際の「投票率」とは区分している。

以上のことを加味すると、徳島の学生の投票参加率は全国と比較しても低くはない。

(3) 問1「性別」と「投票行動」をみると、投票参加率は、女性54.3%、男性37.6%と16.7%の差があった。徳島県選挙管理委員会発表では、女性48.5%、男性48.0%であり、これと比較しても本調査では女性の投票参加率が高い。

	行った	行かなかった	無投票であった	選挙権がなかった	その他	合計
女性	75	63	9	63	0	210
男性	85	141	28	94	3	351
合計	160	204	37	157	3	561
女性	35.7%	30.0%	4.3%	30.0%	0.0%	100.0%
男性	24.2%	40.2%	8.0%	26.8%	0.9%	100.0%
差	11.5%	-10.2%	-3.7%	3.2%	-0.9%	0.0%

	行った	行かなかった	合計
女性	75	63	138
男性	85	141	226
合計	160	204	364
女性	54.3%	45.6%	100.0%
男性	37.6%	62.3%	100.0%
差	16.7%	-16.7%	0.0%

(4) 年齢毎の投票参加率を他県の年齢断層別投票率を公開している調査結果と比べてみると、本調査回答者の投票参加率は高い。(徳島県は県議会選挙の年齢断層別投票率は未公開)

	行った	行かなかった	合計
18歳	28	45	73
19歳	69	81	150
20歳	35	34	69
21歳	22	33	55
22歳以上	7	13	20

なお、他県での年齢別投票率調査で入手できたのは下記の通り、山口県と静岡県、栃木県、岐阜県であった。

	行った	行かなかった	合計	山口県	静岡県	栃木県	岐阜県
18歳	38.3%	61.6%	100.0%	32.19%	31.39%	33.55%	32.71%
19歳	46.0%	54.0%	100.0%	18.73%	23.98%	24.80%	28.60%
20歳	50.7%	49.2%	100.0%	16.67%		19.13%	21.96%
21歳	40.0%	60.0%	100.0%	17.42%		22.04%	22.73%
22歳以上	35.0%	65.0%	100.0%	—			
全体(公式発表)	48.27%			46.31%	46.85%	42.03%	40.37%

いずれも2019年4月施行の県議会議員選挙。山口県選挙管理委員会・栃木県・岐阜県ホームページから。静岡県は、静岡新聞ホームページから。

- (5) 問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか」で「投票行動」を見ると、「行った」と答えた人は、「関心あり」が61.7%（103人）、「関心なし」が26.1%（57人）で、「関心ある」が35.5%も多く、逆に「行かなかった」と答えた人は、「関心あり」32.3%（54人）、「関心なし」61.5%（134人）で、「関心ある」が29.1%も少なかった。関心がある人ほど「行った」61.7%、「行かなかった」32.3%と、投票行動に関連した。

	行った	行かなかった	無投票であった	その他	合計
関心あり	103	54	10	0	167
関心なし	57	134	25	2	218
合計	160	188	35	2	385
関心あり	61.7%	32.3%	6.0%	0.0%	100.0%
関心なし	26.1%	61.5%	11.5%	0.9%	100.0%
差	35.5%	-29.1%	-5.5%	-0.9%	

	行った	行かなかった	合計	行った	行かなかった	合計
関心あり	103	54	157	65.6%	34.4%	100.0%
関心なし	57	134	191	29.8%	70.2%	100.0%
合計	160	188	348	35.8%	-35.8%	0.0%

- (6) 問6「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか」で「投票行動」を見ると、「行った」と答えた人は、「話をした」が55.3%（130人）で、「していない」17.9%（28人）より、37.4%も多く、「話をした」人ほど投票に行った。

	行った	行かなかった	無投票であった	その他	合計
話した	130	83	21	1	235
していない	28	112	15	1	156
合計	158	195	36	2	391
話した	55.3%	35.3%	8.9%	0.4%	100.0%
していない	17.9%	71.8%	9.6%	0.6%	100.0%
差	37.4%	-36.5%	-0.7%	-0.2%	

	行った	行かなかった	合計
話した	130	83	213
していない	28	112	140
合計	158	195	353

行った	行かなかった	合計
61.0%	38.9%	100.0%
20.0%	80.1%	100.0%
11.0%	-41.2%	0.0%

(7) 問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」と「投票行動」の関連を見ると、「行った」と答えた人は、「見聞きした」が43.2%（126人）で、「していない」30.5%（32人）より12.7%も多かったが、議会活動の見聞した人でも、「行った」43.2%、「行かなかった」46.9%と、差がほとんどなかった。

	行った	行かなかった	無投票であった	その他	合計
見聞きした	126	137	27	2	292
していない	32	62	10	1	105
合計	158	199	37	3	397
見聞きした	43.2%	46.9%	9.2%	0.7%	100.0%
していない	30.5%	59.0%	9.5%	1.0%	100.0%
差	12.7%	-12.1%	-0.3%	-0.3%	

	行った	行かなかった	合計	行った	行かなかった	合計
見聞きした	126	137	263	47.9%	52.0%	100.0%
していない	32	62	94	34.0%	65.9%	100.0%
合計	158	199	357	13.9%	-12.9%	0.0%

(8) 問11「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか」と「投票行動」の関連を見ると、「行った」と答えた人は、「増やすべき」が47.7%（93人）で、「どちらとも」32.1%（59人）より15.6%も多く、逆に「行かなかった」と答えた人は、「増やすべき」が84人43.1%（84人）で、「どちらとも」57.6%（106人）より14.5%も低かったが、「女性議員を増やすべき」と答えた人でも、「行った」47.7%、「行かなかった」43.1%と、差がほとんどなかった。

	行った	行かなかった	無投票であった	その他	合計
増やすべき	93	84	16	2	195
どちらとも	59	106	18	1	184
合計	152	190	34	3	379
増やすべき	47.7%	43.1%	8.2%	1.0%	100.0%
どちらとも	32.1%	57.6%	9.8%	0.5%	100.0%
差	15.6%	-14.5%	-1.6%	0.5%	

	行った	行かなかった	合計	行った	行かなかった	合計
増やすべき	93	84	177	52.5%	47.4%	100.0%
どちらとも	59	106	165	35.7%	64.2%	100.0%
合計	152	190	258	16.8%	-16.8%	0.0%

(9) 上記の結果、投票に行った人が多いのは、①女性、②県議選挙に関心が高く、③選挙の話をした、④議会活動を見聞した、⑤女性議員を増やすべき、の回答者である。

問5-2 「投票に行った理由に最も近かったものをひとつ選んでください」

(1) 単純集計では、「投票するのは住民の義務」が28.0%（45人）と最も多く、「政治をよくするため投票は大事」21.7%（35人）、「漠然と投票に行った」20.5%（33人）、と続いている。なお問6「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか」で「投票理由」を見ると「話をしていない」と答えた人が28人と少数で、また、問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」も同様に答えた人が32人と少数のためクロス集計は見送った。さらに、問11「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか」と投票理由の関連はほとんど見られなかった。

当選させたい候補者がいた	政治をよくするため投票は大事	投票するのは住民の義務	知り合いなどに頼まれたから	漠然と投票に行った	その他	合計
26	35	45	16	33	6	161
16.1%	21.7%	28.0%	9.9%	20.5%	3.7%	100.0%

(2) 全国調査と出身都府県が徳島の人で比較すると、「政治をよくするため投票は大事」と答えた人が15.4%、さらに「投票するのは住民の義務」と答えた人も8%、徳島が少ない。

	当選させたい候補者がいた	政治をよくするため投票は大事	投票するのは住民の義務	知り合いなどに頼まれたから	漠然と投票に行った	その他	わからない	無回答	合計
徳島	16.1%	21.7%	28.0%	9.9%	20.5%	3.7%	※	0.0%	100.0%
全国	17.0%	37.1%	36.0%	6.5%	※	1.3%	0.6%	1.4%	99.9%
差	-1.1%	-15.4%	-8.0%	3.4%		2.4%		-1.4%	0.1%

※は未調査

(3) 問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか」で「投票理由」を見ると、「当選させたい候補者がいる」と答えた人は「関心あり」が22.3%（23人）で、「関心なし」5.3%（3人）、より17.1%も多く、逆に「漠然と投票に行った」と答えた人は、「関心あり」が14.6%（15人）で、「関心なし」31.6%（18人）、より17.0%も少なかった。関心がある人ほど「当選させたい候補者」がおり、関心がない人は「漠然と投票に行った」と言える。

	当選させたい候補者がいた	政治をよくするため投票は大事	投票するのは住民の義務	知り合いなどに頼まれたから	漠然と投票に行った	その他	合計
関心あり	23	26	31	7	15	1	103
関心なし	3	9	13	9	18	5	57
合計	26	35	44	16	33	6	160
関心あり	22.3%	25.2%	30.1%	6.8%	14.6%	1.0%	100.0%
関心なし	5.3%	15.8%	22.8%	15.8%	31.6%	8.8%	100.0%
差	17.1%	9.5%	7.3%	-9.0%	-17.0%	-7.8%	

問5-3 「投票に行かなかった理由（複数回答可）」

(1) 単純集計結果では「選挙にあまり関心なかったから」が35.1%（71人）と最も多く、ついで「重要な用事があったから」24.3%（49人）と続いた。なお問3「出身都府県」、問4「選挙への関心」、問11「女性議員を増やす」との関連は見出せなかった。

重要な用事あり	体調不良	投票所が遠い	選挙にあまり関心なし	政党政策など違いがわからない	支持する政党の候補者なし	適当な候補者がいなかった
49	10	19	71	33	11	15
24.3%	5.0%	9.4%	35.1%	16.3%	5.4%	7.4%
私一人投票しなくても	今の政治を変えなくてもいい	結果が予想できる無風選挙	選挙によって政治はよくなる	その他	合計	有効回答者数
12	4	11	6	19	260	202
5.9%	2.0%	5.4%	3.0%	9.4%		100.0%

(2) 全国調査と出身都府県が徳島の人で比較すると、「適当な候補者がいなかったから」と答えた人が9.6%さらに「政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから」と答えた人も9.6%、「選挙によって政治はよくなる」と答えた人は13.7%徳島が少なかった。なお、「重要な用事あり」は全国調査では「仕事があったから」23.8%と「重要な用事（仕事を除く）があったから」11.9%の合計とした。

	徳島	全国	差
重要な用事あり	24.6%	35.7%	-11.1%
体調不良	7.0%	12.9%	-5.9%
投票所が遠い	9.9%	2.2%	7.7%
選挙に関心なし	33.1%	37.9%	-4.8%
政党政策など違いがわからない	16.2%	25.8%	-9.6%
支持する政党の候補者なし	4.2%	9.4%	-5.2%
適当な候補者がいなかった	7.0%	16.6%	-9.6%
私一人投票しなくても	7.7%	11.7%	-4.0%
今の政治を変えなくてもいい	2.8%	1.2%	1.6%
結果が予想できる無風選挙	6.3%	4.7%	5.6%
選挙によって政治はよくなる	4.2%	17.9%	-13.7%
今住んでいる所に選挙権がないから	※	3.5%	
その他	4.2%	6.7%	-2.5%
わからない	※	1.2%	
無回答	1.5%	2.3%	-0.8%
回答数合計	129.0%	189.7%	-60.7%

※は未調査

(3) 問6「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか」で「投票に行かなかった理由」を見ると、「重要な用事があったから」と答えた人は、「話をした」が35.8%（29人）で、「していない」16.5%（18人）より19.3%も多く、逆に「選挙にあまり

関心がなかった」と答えた人は、「話をした」が19.8%（16人）で、「していない」44.0%（48人）より24.3%も少ない。投票に行かなかった理由は、「選挙の話をした」人は「重要な用事」であり、「選挙の話をしていない」人は「選挙にあまり関心がなかった」からである。

	重要な用事あり	選挙に関心なし	政党政策など違いがわからない	左記以外の回答を統合	回答数合計	有効回答者数
話した	29	16	10	52	107	81
しなかった	18	48	20	48	134	109
合計	47	64	30	100	241	190
話した	35.8%	19.8%	12.3%	4.9%	132.1%	100.0%
しなかった	16.5%	44.0%	18.3%	13.8%	122.9%	100.0%
差	19.3%	-24.3%	-6.0%	-8.8%	9.2%	0.0%

(4) なお問6の「選挙の話の有無」を「徳島」「県外」での三次元集計をすると、徳島では「選挙の話をした・しなかった」で差が最も多いのは「選挙にあまり関心がなかった」が29.9%であるが、県外では「重要な用事があったから」が37.2%となっており、選挙の話をしている人ほど「重要な用事があったから」とやむをえない理由となっている。

徳島	重要な用事あり	選挙に関心なし	政党政策など違いがわからない	左記以外の回答を統合	回答数合計	有効回答者数
話した	21	11	9	47	88	65
しなかった	12	29	11	22	74	62
合計	33	40	20	69	162	127
話した	32.3%	16.9%	13.8%	72.3%	135.4%	100.0%
しなかった	19.4%	46.8%	17.7%	35.5%	119.4%	100.0%
差	13.0%	-29.9%	-3.9%	36.8%	16.0%	0.0%
県外	重要な用事あり	選挙に関心なし	政党政策など違いがわからない	左記以外の回答を統合	回答数合計	有効回答者数
話した	8	5	1	5	19	16
しなかった	6	19	9	26	60	47
合計	14	24	10	31	79	63
話した	50.0%	31.3%	6.3%	31.3%	118.8%	100.0%
しなかった	12.8%	40.4%	19.1%	55.3%	127.7%	100.0%
差	37.2%	-9.2%	-12.9%	-24.1%	-8.9%	

(5) 問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」と「選挙に行かなかった理由」の関連を見ると、「重要な用事」と答えた人で、「見聞きした」は28.9%（39人）で、「していない」15.0%（9人）より13.9%も多く、「選挙に関心なし」と答えた人は、「見聞きした」は31.1%（42人）で、「していない」41.7%（25人）より10.6%も少なかった。

	重要な用事あり	選挙に関心なし	政党政策など違いがわからない	その他	回答数合計	有効回答者数
見聞きある	39	42	21	66	168	135
していない	9	25	10	32	76	60
合計	48	67	31	98	244	195

見聞きある	28.9%	31.1%	15.6%	48.9%	124.4%	100.0%
していない	15.0%	41.7%	16.7%	53.3%	126.7%	100.0%
差	13.9%	-10.6%	-1.1%	-4.4%	-2.2%	

(6) 上記の結果、投票に行かなかった理由は、「選挙に関心が無い」「重要な用事があった」が多い。「重要な用事があった」人は、選挙の話もしているし、関心があると答えた率が高い。「選挙に関心の無い」と答えた人は、「選挙の話をしていない」「議会活動を見聞していない」率が高い。

問6 「2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか。当てはまるものを選択してください（複数回答可）」で、選挙の話をして「した」人と「しなかった」人との比較を行った。

(1) 単純集計では、話の有無はほぼ同数であった。

話をした	しなかった	無回答	合計
274	282	19	575
47.7%	49.0%	3.3%	100.0%

話をした人の内訳は、「家族」「友人」が多く、「インターネット上」は極めて少数となった。

「友人」とした	「知人」とした	「家族」とした	「インターネット上」でした	その他	合計
88	29	187	9	2	315
32.1%	10.6%	68.2%	3.3%	0.7%	114.1%

(2) 問3の「出身都道府県」で「選挙の話の有無」を見ると、「した」と答えた人は、徳島県内が67.7%（201人）で、徳島県外28.2%（73人）より39.5%も多く、逆に「しなかった」と答えた人は、徳島県内の人39.5%も少なかった。

	話した	しなかった	合計	話した	しなかった	合計
徳島	201	96	297	67.7%	32.3%	100.0%
県外	73	186	259	28.2%	71.8%	100.0%
合計	274	282	556	39.5%	-39.5%	0.0%

(3) 問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか」で「選挙の話の有無」を見ると、「話した」と答えた人は「関心あり」が77.4%（144人）で、「関心なし」39.1%（127人）より38.3%も多く、関心がある人ほど「選挙の話」をしている。

	話した	しなかった	合計	話した	しなかった	合計
関心ある	144	42	186	77.4%	22.6%	100.0%
関心ない	127	198	325	39.1%	60.9%	100.0%
合計	271	240	511	38.3%	-38.3%	0.0%

(4) 問9「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」と「選挙の話の有無」を見ると、「話した」と答えた人は、「見聞きした」が62.1%（220人）で、「していない」26.7%（51人）より35.4%も多く、議会活動の見聞した人ほど「選挙の話」をしている。

	話した	していない	合計
見聞きした	220	134	354
していない	51	140	191
合計	271	274	545

	話した	していない	合計
	62.1%	37.9%	100.0%
	26.7%	73.3%	100.0%
	35.4%	-35.4%	0.0%

(5) 問11「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか」と「選挙の話の有無」を見ると、「話した」と答えた人は、「増やすべき」が54.6%（137人）で、「どちらとも」42.2%（113人）より、12.4%も多く、女性議員を増やすべきと答えた人ほど「選挙の話」をしている。

	話した	していない	合計
増やす	137	114	251
どちらとも	113	155	268
合計	250	269	519

	話した	していない	合計
	54.6%	45.4%	100.0%
	42.2%	57.8%	100.0%
	12.4%	-12.4%	0.0%

(6) 上記の結果、選挙の話をした人が多いのは、①投票に行った、②徳島県内、③選挙への関心が高い、④議会活動を見聞きした、⑤女性議員を増やすべき、となった。

問7 「徳島県議会の議員活動を知るためにどのようなことがあれば、よいと思いますか(複数回答可)」

(1) 単純集計では、「ホームページやブログ、SNSなどによる発信」が58.5%（327人）で最も多く、次いで「街頭演説」25.2%（141人）、「活動報告会」21.8%（122人）と続いた。なお、全国調査では「あなたは主に何を使ってインターネットに接続していますか」と尋ねているが、この結果を年代別に見ると「18～30歳代は8割以上がスマートフォンから接続している。反対にパソコンからの利用及びインターネットは使わない、は、年代の高まりとともに増化」の結果となっている。さらに、スマートフォン利用は、18・19歳が91.3%、20歳代は87.9%と非常に高く、スマートフォンによる知識の取得が手軽に行われているといえる。

活動報告会	政策集や活動報告などの文書	街頭演説	「ホームページ」などSNSなどによる発信	その他	合計	有効回答者数
122	102	141	327	15	707	559
21.8%	18.2%	25.2%	58.5%	2.7%		100.0%

(2) 問1「性別」で「議員活動を知る方法」を見ると、「ホームページやブログ、SNSなどによる発信」と答えた人は「女性」66.7%（136人）、「男性」53.9%（188人）と、女性が12.8%も多く、SNSによる情報発信を求めている。

	活動報告会	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
女性	33	37	48	136	4	258	204
男性	87	65	92	188	11	443	349
合計	120	102	140	324	15	701	553
女性	16.2%	18.1%	23.5%	66.7%	2.0%	126.5%	100.0%
男性	24.9%	18.6%	26.4%	53.9%	3.2%	126.9%	100.0%
差	-8.8%	-0.5%	-2.8%	12.8%	-1.2%	-0.5%	0.0%

(3) 問3の「出身都道府県」で「議員活動を知る方法」を見ると、「街頭演説」と答えた人は、徳島県内が20.0% (60人)で、徳島県外31.4% (81人)より11.4%も少なかった。

	活動報告会	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
徳島	65	57	60	179	10	371	300
徳島外	57	45	81	148	5	336	258
合計	122	102	141	327	15	707	558
徳島	21.7%	19.0%	20.0%	59.7%	3.3%	123.7%	100.0%
徳島外	22.1%	17.4%	31.4%	57.4%	1.9%	130.2%	100.0%
差	-0.4%	1.6%	-11.4%	2.3%	1.4%	-6.6%	0.0%

(4) 問4「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか」で「議員活動を知る方法」との関連を見ると、「政策集や活動報告などの文書」と答えた人は「関心あり」が25.5% (47人)で、「関心なし」15.5% (51人)より10.1%も多かった。さらに「出身都道府県」別の三次元集計を行うと、徳島県内は「街頭演説」と答えた人は「関心あり」が25.4% (35人)で、「関心なし」14.9% (23人)より10.4%も多く、逆に「ホームページやブログ、SNSなどによる発信」と答えた人は「関心あり」が53.6% (74人)で、「関心なし」66.2% (102人)より12.6%も少なかった。徳島県外の出身者は「関心ある」人は、「活動報告会」が30.4% (14人)、「政策集や活動報告などの文書」が32.6% (15人)で「関心ない」人より、それぞれ10.5%、17.3%も多く、県内外の出身者によっても「議会活動を知る」方法は異なった。

	活動報告会	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
関心あり	47	47	49	100	3	246	184
関心なし	65	51	84	203	11	414	330
合計	112	98	133	303	14	660	514
関心あり	25.5%	25.5%	26.6%	54.3%	1.6%	133.7%	100.0%
関心なし	19.7%	15.5%	25.5%	61.5%	3.3%	125.5%	100.0%
差	5.8%	10.1%	1.2%	-7.2%	-1.7%	8.2%	

徳島	活動報告会	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
関心あり	33	32	35	74	3	177	138
関心なし	30	24	23	102	7	186	154
合計	65	57	60	178	10	370	299
関心あり	23.9%	23.2%	25.4%	53.6%	2.2%	128.3%	100.0%
関心なし	19.5%	15.6%	14.9%	66.2%	4.5%	120.8%	100.0%
差	4.4%	7.6%	10.4%	-12.6%	-2.4%	7.5%	

県外	活動報告会	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
関心あり	14	15	14	26	0	69	46
関心なし	35	27	61	101	4	228	176
合計	57	45	81	148	5	336	258
関心あり	30.4%	32.6%	30.4%	56.5%	0.0%	150.0%	100.0%
関心なし	19.9%	15.3%	34.7%	57.4%	2.3%	129.5%	100.0%
差	10.5%	17.3%	-4.2%	-0.9%	-2.3%	20.5%	

- (5) 問5「2019年4月に実施された徳島県議会選挙（投票）に行きましたか。一つ選んでください」と、「投票に行った人と行かなかった人」との関連は見られなかった。なお、問6「県議選挙への関心」、問9「県議活動の見聞」、問10「女性議員の増」での関連は見られなかった。

	活動報告	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
行った	30	37	36	85	5	193	159
行かなかった	41	30	34	120	5	230	200
合計	71	67	70	205	10	423	359
行った	18.9%	23.3%	22.6%	53.5%	3.1%	121.4%	100.0%
行かなかった	20.5%	15.0%	17.0%	60.0%	2.5%	115.0%	100.0%
差	-1.6%	8.3%	5.6%	-6.5%	0.6%	6.4%	

- (6) 問6「2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙についての話の有無」で「議会活動を知る方法」を見ると、差異はあまりなかったが、出身都府県別で、県外出身者は「街頭演説」と答えた人が「話した」が42.5%（31人）で、「しなかった」26.9%（50人）より、15.6%も「話した」人が多かった。

県外	活動報告	政策集などの文書	街頭演説	SNSなどによる発信	その他	回答数合計	有効回答者数
話した	18	14	31	39	0	102	73
しなかった	39	31	50	109	5	234	186
合計	57	45	81	148	5	336	259
話した	24.7%	19.2%	42.5%	53.4%	0.0%	139.7%	100.0%
しなかった	21.0%	16.7%	26.9%	58.6%	2.7%	125.8%	100.0%
差	3.7%	2.5%	15.6%	-5.2%	-2.7%	13.9%	

- (7) 上記の結果、「議員活動を知る方法」では、「ホームページやブログ、SNSによる発信」が多くなっているが、選挙に関心があると答えた人は、「政策集などの文書」が多い。出身地別で徳島県内出身者は、「街頭演説」、徳島県外出身者は、「活動報告」「政策集や活動報告などの文書」が多い。また、徳島県議会選挙について「話した」人で「県外出身者」は、「街頭演説」と答えた人が多い。

問8 「徳島県議会選挙について、投票率が上がると思うものを選択してください（複数回答可）」

- (1) 単純集計では、「ネット投票を可能にする」と答えた人が52.6%（297人）と、過半を超え、「学校や職場での投票を可能にする」38.6%（218人）、「政治や選挙に関する学習機会を増やす」28.8%（163人）、と続いている。

政治や選挙に関する学習機会増	投票報奨金や金券などの報奨金	罰金やペナルティを	ネット投票を可能に	学校や職場での投票を可能に	選挙日投票場所周知
163	135	105	297	218	113
28.8%	23.9%	18.6%	52.6%	38.6%	20.0%
地域や職場などでの声かけ	選挙の争点と候補者比較周知	その他	合計	有効回答者数	
72	134	5	1,242	565	
12.7%	23.7%	0.9%		100.0%	

(2) 問1「性別」で「投票率が上がると思うもの」を見ると、「学校や職場での投票を可能にする」と答えた人は「女性」が47.1% (99人) で、「男性」33.6% (118人) より13.5%も高い。さらに「ネット投票を可能にする」と答えた人は「女性」が61.0% (128人) で、「男性」47.6% (167人) より13.4%も多く、逆に「罰金やペナルティを設ける」と答えた人は「女性」が11.9% (25人) で、「男性」22.8% (80人) より10.9%も少ない。なお 問3「出身別」、問4「県議選への関心」、問11との関連は見られなかった。

	政治や選挙に関する学習機会増	投票報奨金や金券などの報奨金	罰金やペナルティを	ネット投票を可能に	学校や職場での投票を可能に	選挙日投票場所周知
女性	61	54	25	128	99	57
男性	100	81	80	167	118	55
合計	161	135	105	295	217	112
女性	29.0%	25.7%	11.9%	61.0%	47.1%	27.1%
男性	28.5%	23.1%	22.8%	47.6%	33.6%	15.7%
差	0.6%	2.6%	-10.9%	13.4%	13.5%	11.5%

	地域や職場などでの声かけ	選挙の争点と候補者比較周知	その他	回答数合計	有効回答者数
女性	28	62	1	515	210
男性	44	71	4	720	351
合計	72	133	5	1,235	561
女性	13.3%	29.5%	0.5%	245.2%	100.0%
男性	12.5%	20.2%	1.1%	205.1%	100.0%
差	0.8%	9.3%	-0.7%	40.1%	

(3) 問5「投票行動」で「投票率が上がると思うもの」を見ると、「期日前投票・不在者投票制度も含め、選挙日・投票場所等の周知を強化する」と答えた人は、「投票に行った」が23.1% (37人) で、「行かなかった」11.4% (23人) より11.7%も多かった。

	政治や選挙に関する学習機会増	投票報奨金や金券などの報奨金	罰金やペナルティを	ネット投票を可能に	学校や職場での投票を可能に	選挙日投票場所周知
投票行った	39	44	31	80	65	37
行かなかった	54	44	33	109	79	23
合計	93	88	64	189	144	60
投票行った	24.4%	27.5%	19.4%	50.0%	40.6%	23.1%
行かなかった	26.7%	21.8%	16.3%	54.0%	39.1%	11.4%
差	-2.4%	5.7%	3.0%	-4.0%	1.5%	11.7%

	地域や職場などでの声かけ	選挙の争点と候補者比較周知	その他	回答数合計	有効回答者数
投票行った	21	38	3	296	160
行かなかった	15	40	1	342	202
合計	36	78	4	638	362
投票行った	13.1%	23.8%	1.9%	185.0%	100.0%
行かなかった	7.4%	19.8%	0.5%	169.3%	100.0%
差	5.7%	3.9%	1.4%	15.7%	

(4) 問6「選挙の話をした」と「投票率が上がると思うもの」の関連はなかったが、出身県別で徳島出身者を見ると、「選挙の争点と候補者の比較をわかりやすく周知する」と答えた人は、「選挙の話をした」が28.6%（57人）で、「しなかった」13.8%（13人）より14.8%も多く、さらに「学校や職場での投票を可能にする」が、「話した」44.2%（88人）で、「しなかった」30.9%（29人）より13.4%、「期日前投票・不在者投票制度も含め、選挙日・投票場所等の周知を強化する」も「話した」22.1%（44人）で「しなかった」9.6%（9人）より12.5%も多いが、「投票報奨金、税金控除、金券配布、商店での割引券配布等」と答えた人は、「話した」21.6%（43人）で、「話ししなかった」34.0%（32人）より、逆に12.4%も少ない。

徳島	政治や選挙に関する学習機会増	投票報奨金や金券などの報奨金	罰金やペナルティを	ネット投票を可能に	学校や職場での投票を可能に	選挙日投票場所周知
話した	52	43	38	109	88	44
しなかった	28	32	16	43	29	9
合計	80	75	54	152	117	53
話した	26.1%	21.6%	19.1%	54.8%	44.2%	22.1%
しなかった	29.8%	34.0%	17.0%	45.7%	30.9%	9.6%
差	-3.7%	-12.4%	2.1%	9.0%	13.4%	12.5%

徳島	地域や職場などでの声かけ	選挙の争点と候補者比較周知	その他	回答数合計	有効回答者数
話した	28	57	3	462	199
しなかった	8	13	1	179	94
合計	36	70	4	641	293
話した	14.1%	28.6%	1.5%	232.2%	100.0%
しなかった	8.5%	13.8%	1.1%	190.4%	100.0%
差	5.6%	14.8%	0.4%	41.7%	

(5) 上記の結果、「徳島県議会選挙で投票率が上がると思うもの」は、「ネット投票を可能にする」の回答が多いが、女性は、「学校や職場での投票を可能に」、男性は「罰金やペナルティを科す」の回答が多い。投票に行った人は、「選挙日投票場所の周知を強化する」と答えた人が多い。徳島県内で県議会選挙の話をした人は、「選挙の争点と候補者の比較をわかりやすく周知する」、「学校や職場での投票を可能に」、「選挙日投票場所の周知」、選挙の話をしなかった人は、「投票報奨金や金券などの報奨金」が多い。

問9 「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください（複数回答可）」

(1) 単純集計では、約2/3の63.5%の人が県議会活動を見聞きしている。

見聞きある	していない	無回答	合計
365	196	14	575
63.5%	34.1%	2.4%	100.0%

見聞きしたものは、①テレビニュース、②新聞記事、③街頭などの配布、であった。

議会 だより	ホーム ページ	傍 聴	ネット等 中継	議会の 概要	テレビ ニュース	新聞記事	街頭など の配布物	その他	有効回答者数
54	36	27	35	9	208	113	74	5	365
14.8%	9.9%	7.4%	9.6%	2.5%	57.0%	31.0%	20.3%	1.4%	100.0%

全国調査では、選挙期間中に接触したものを調査しているが、インターネットでの選挙報道への接触が19.3%であり、前回より8ポイント高い結果であった。これは、ネット上での選挙運動が解禁されたことが有権者になじんできたとしている。さらにインターネットへの接触状況は、18～20歳35.5%、30～40歳代30.7%が集中と年代が上がる毎に接触度が低下する。

(2) 問3「出身県別」で「県議会の直近1年間の見聞」を見ると、「新聞記事」と答えた人は「徳島県内」35.3% (83人) で、「徳島県外」22.9% (30人) より12.4%も多い。全般的には「テレビのニュース」が過半を超えているが、次には「徳島県内」は「新聞記事」35.3%、「徳島県外」は「街頭などでの配布物」25.2%となっている。

	議会 だより	ホーム ページ	傍 聴	ネット 等 中継	議会の 概要	テレビ ニュース	新聞 記事	街頭など の配布物	その他	回答数 合計	有効 回答者数
徳島	35	19	19	23	6	139	83	41	5	370	235
徳島外	19	17	8	12	3	69	30	33	0	191	131
合計	54	36	27	35	9	208	113	74	5	561	366
徳島	14.9%	8.1%	8.1%	9.8%	2.6%	59.1%	35.3%	17.4%	2.1%	157.4%	100.0%
徳島外	14.5%	13.0%	6.1%	9.2%	2.3%	52.7%	22.9%	25.2%	0.0%	145.8%	100.0%
差	0.4%	-4.9%	2.0%	0.6%	0.3%	6.5%	12.4%	-7.7%	2.1%	11.6%	0.0%

(3) 問4「選挙への関心有無」で「県議会の直近1年間の見聞」を見ると、「新聞記事」と答えた人は、「関心があった」が38.0% (57人) で、「関心なかった」26.8% (53人) より11.2%も多かった。

	議会 だより	ホーム ページ	傍 聴	ネット 等 中継	議会の 概要	テレビ ニュース	新聞 記事	街頭など の配布物	その他	回答数 合計	有効 回答者数
あった	28	20	12	20	4	87	57	31	2	261	150
なかった	25	16	15	15	5	108	53	40	3	280	198
合計	53	36	27	35	9	195	110	71	5	541	348
あった	18.7%	13.3%	8.0%	13.3%	2.7%	58.0%	38.0%	20.7%	1.3%	174.0%	100.0%
なかった	12.6%	8.1%	7.6%	7.6%	2.5%	54.5%	26.8%	20.2%	1.5%	141.4%	100.0%
差	6.0%	5.3%	0.4%	5.8%	0.1%	3.5%	11.2%	0.5%	-0.2%	32.6%	0.0%

(4) 問5「投票に行った有無」と「県議会の直近1年間の見聞」を見ると、「街頭などでの配布物」と答えた人は、「行った」が20.7% (31人) で、「行かなかった」10.6% (21人) より10.1%も多かった。

	議会 だより	ホーム ページ	傍 聴	ネット 等中継	議会の 概要	テレビ ニュース	新記 聞事	街 頭 などの 配布物	その他	回答数 合計	有効 回答者数
行った	19	15	10	12	2	73	44	31	2	208	150
行かなかった	21	8	12	10	3	80	44	21	3	202	198
合計	40	23	22	22	5	153	88	52	5	410	348
行った	12.7%	10.0%	6.7%	8.0%	1.3%	48.7%	29.3%	20.7%	1.3%	138.7%	100.0%
行かなかった	10.6%	4.0%	6.1%	5.1%	1.5%	40.4%	22.2%	10.6%	1.5%	102.0%	100.0%
差	2.1%	6.0%	0.6%	2.9%	-0.2%	8.3%	7.1%	10.1%	-0.2%	36.6%	0.0%

(5) 問6「選挙の話の有無」と「県議会の直近1年間の見聞」を見ると、「新聞記事」と答えた人は、「話した」が36.4% (80人) で、「しなかった」20.7% (28人) より15.6%も多かった。

	議会 だより	ホーム ページ	傍 聴	ネット 等中継	議会の 概要	テレビ ニュース	新記 聞事	街 頭 などの 配布物	その他	回答数 合計	有効 回答者数
話した	35	23	22	26	8	118	80	45	3	360	220
しなかった	16	13	4	9	1	85	28	28	2	186	135
合計	51	36	26	35	9	203	108	73	5	546	355
話した	15.9%	10.5%	10.0%	11.8%	3.6%	53.6%	36.4%	20.5%	1.4%	163.6%	100.0%
しなかった	11.9%	9.6%	3.0%	6.7%	0.7%	63.0%	20.7%	20.7%	1.5%	137.8%	100.0%
差	4.1%	0.8%	7.0%	5.2%	2.9%	-9.3%	15.6%	-0.3%	-0.1%	25.9%	0.0%

(6) 上記の結果、「県議の活動を知る方法」は、①テレビニュース、②新聞記事、③街頭などの配布物であるが、徳島県外出身者は「街頭宣伝物」、選挙に関心のあった人は「新聞記事」、投票に行った人は「街頭などの配布物」、県議会議員選挙について話をした人は「新聞記事」を見聞した率が高かった。

問10 「徳島県議会の改革として有効だと思うものを選択してください (複数回答可)」

(1) 単純集計では、「わからない」35.1%が最も多く、次いで「県内大学との連携強化」19.9%、「報酬・費用弁償 (交通費等) の検討」19.6%、となっている。

議員定数の 検討	報酬の検 討	政務活動 費の検討	行政監視 強化	政策提言 強化	会派活動 の検討	自治体協 議の場 の設定	議会図書 館の充実	県内大学 との連携 強化	議会日程 の早期発 表
72	110	37	91	51	26	53	17	112	22
12.8%	19.6%	6.6%	16.2%	9.1%	4.6%	9.4%	3.0%	19.9%	3.9%
代表質問 の前日公 表	公聴会制 度等の積 極活用	委員会議 事録 HP 公開	議会体験 プログラム 実施	インター ネットな どでの放 映	議員議案 、請願の 賛否公表	わからない	その他	合計	有効 回答者数
21	19	22	36	45	39	197	4	974	562
3.7%	3.4%	3.9%	6.4%	8.0%	6.9%	35.1%	0.7%		100.0%

(2) 問4「選挙への関心」と「県議会改革として有効なもの」を見ると、「議員定数の検討」と答えた人は、「関心があった」が28.1%（41人）で、「なかった」13.4%（27人）より14.7%も多い。さらに「関心があった」人は「報酬・費用弁償（交通費等）の検討」31.5%（46人）、「行政に対する監視・評価機能の強化」30.8%（45人）、「県内大学との連携強化」29.5%（43人）と続いている。なお、「わからない」と答えた人は、「関心があった」19.8%（36人）に対し、「関心なかった」39.8%（133人）と、20.2%の差であったが、集計からは除いた。

	議員定数の検討	報酬の検討	政務活動費の検討	行政監視強化	政策提言強化	会派活動の検討	自治体協議の場の設定	議会図書館の充実	県内大学との連携強化	議会日程の早期発表
関心あり	41	46	20	45	28	12	31	7	43	8
関心なし	27	57	15	45	22	13	21	8	63	12
合計	68	103	35	90	50	25	52	15	106	20
関心あり	28.1%	31.5%	13.7%	30.8%	19.2%	8.2%	21.2%	4.8%	29.5%	5.5%
関心なし	13.4%	28.2%	7.4%	22.3%	10.9%	6.4%	10.4%	4.0%	31.2%	5.9%
差	14.7%	3.3%	6.3%	8.5%	8.3%	1.8%	10.8%	0.8%	-1.7%	-0.5%

	代表質問の 前日公表	公聴会制度等の 積極活用	委員会議事録HP 公開	議会体験プログラム 実施	インターネットなど での放映	議員議案、 請願の賛否公表	その他	回答数合計	有効回答者数
関心あり	8	6	10	16	19	16	1	357	146
関心なし	11	13	11	18	23	22	3	384	202
合計	19	19	21	34	42	38	4	741	348
関心あり	5.5%	4.1%	6.8%	11.0%	13.0%	11.0%	0.7%	244.5%	100.0%
関心なし	5.4%	6.4%	5.4%	8.9%	11.4%	10.9%	1.5%	190.1%	100.0%
差	0.0%	-2.3%	1.4%	2.0%	1.6%	0.1%	-0.8%	54.4%	

(3) 問10「女性議員の増員」で「県議会改革として有効なもの」を見ると、「議員定数の検討」と答えた人は、「増やすべき」が20.4%（52人）で、「どちらとも」5.8%（16人）より14.6%も多く、「県内大学との連携強化」も、「増やすべき」が25.5%（65人）で、「どちらとも」15.2%（42人）より10.3%も多い。

	議員定数の検討	報酬の検討	政務活動費の検討	行政監視強化	政策提言強化	会派活動の検討	自治体協議の場の設定	議会図書館の充実	県内大学との連携強化	議会日程の早期発表
増やすべき	52	48	22	50	27	12	33	7	65	10
どちらとも	16	57	12	34	21	13	17	10	42	12
合計	68	105	34	84	48	25	50	17	107	22
増やすべき	20.4%	18.8%	8.6%	19.6%	10.6%	4.7%	12.9%	2.7%	25.5%	3.9%
どちらとも	5.8%	20.6%	4.3%	12.3%	7.6%	4.7%	6.1%	3.6%	15.2%	4.3%
差	14.6%	-1.8%	4.3%	7.3%	3.0%	0.0%	6.8%	-0.9%	10.3%	-0.4%

	代表質問 の前日公表	公聴会制 度等の積 極活用	委員会議 事録 HP 公開	議会体験 プログラム 実施	インター ネットな どでの放 映	議員議案、 請願の賛 否公表	その他	回 答 数 計 合 計	有 効 回答者数
増やすべき	9	10	9	24	19	21	2	420	188
どちらとも	12	9	12	12	24	17	1	321	159
合 計	21	19	21	36	43	38	3	741	367
増やすべき	3.5%	3.9%	3.5%	9.4%	7.5%	8.2%	0.8%	164.7%	73.7%
どちらとも	4.3%	3.2%	4.3%	4.3%	8.7%	6.1%	0.4%	115.9%	57.4%
差	-0.8%	0.7%	-0.8%	5.1%	-1.2%	2.1%	0.4%	48.8%	16.3%

(4) 上記の結果、「議会改革の有効な方法」は、①県内大学との連携強化、②報酬・費用弁償（交通費等）の検討、③行政監視強化となっているが、「県議会議員選挙に関心があった」と答えた人は、「議員定数の検討」と「県内自治体との協議の場の設定」への回答が多く、「女性議員を増やすべき」と答えた人は、「議員定数の検討」が多かった。

問 11 「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか。ご自身の考えにもっとも近いものを一つ選択してください」

(1) 単純集計では、「どちらとも言えない」が 48.3% (278 人)、「増やすべき」44.7% (257 人) となっている。

増やすべき	思わない	どちらとも	その他	無回答	合 計
257	22	278	6	12	575
44.7%	3.8%	48.3%	1.0%	2.1%	100.0%

(2) 問 1 「性別」で「女性議員を増やすべきか」を見ると、「増やすべき」と答えた人は、女性が 52.4% (109 人) で、男性 41.1% (144 人) より 11.3% も多かった。

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
女 性	109	2	94	3	208
男 性	144	20	183	3	350
合 計	253	22	277	6	558
	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
女 性	52.4%	1.0%	45.2%	1.4%	100.0%
男 性	41.1%	5.7%	52.3%	0.9%	100.0%
合 計	11.3%	-4.8%	-7.1%	0.6%	0.0%

(3) 問 4 「選挙への関心」で「女性議員を増やすべきか」を見ると、「増やすべき」と答えた人は、「関心あった」が 55.4% (102 人) で、「なかった」42.5% (141 人) より 13.0% も多く、逆に「どちらとも」と答えた人は、「関心あった」が 38.6% (71 人) で、「なかった」52.4% (174 人) より 13.8% も低かった。

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
関 心 あり	102	9	71	2	184
関 心 なし	141	13	174	4	332
合 計	243	22	245	6	516

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
関 心 あり	55.4%	4.9%	38.6%	1.1%	100.0%
関 心 なし	42.5%	3.9%	52.4%	1.2%	100.0%
差	13.0%	1.0%	-13.8%	-0.1%	0.0%

(4) 問5「投票行動の有無」と「女性議員を増やすべきか」を見ると、「増やすべき」と答えた人は「投票行った」が58.5%（93人）で、「行かなかった」41.8%（84人）より16.7%も多く、逆に「どちらとも」と答えた人は、「投票行った」が37.1%（59人）で、「行かなかった」52.7%（106人）より15.6%も少なかった。

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
行 っ た	93	5	59	2	159
行かなかった	84	10	106	1	201
合 計	177	15	165	3	360

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
行 っ た	58.5%	3.1%	37.1%	1.3%	100.0%
行かなかった	41.8%	5.0%	52.7%	0.5%	100.0%
差	16.7%	-1.8%	-15.6%	0.8%	

(5) 問6「県議会選挙中に選挙の話」と「女性議員を増やすべきか」を見ると、「どちらとも」と答えた人は、「話した」が42.2%（114人）で、「しなかった」56.0%（155人）より13.7%も少なかった。

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
話 し た	137	13	114	6	270
しなかった	113	9	155	0	277
合 計	250	22	269	6	547

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
話 し た	50.7%	4.8%	42.2%	2.2%	100.0%
しなかった	40.8%	3.2%	56.0%	0.0%	100.0%
差	9.9%	1.6%	-13.7%	2.2%	0.0%

(6) 問9「議会活動の見聞の有無」と「女性議員を増やすべきか」を見ると、「増やすべき」と答えた人は「見聞した」が50.5%（184人）で、「しなかった」36.1%（70人）より14.5%も多いが、「どちらとも」と答えた人は「見聞した」が43.7%（159人）、「しなかった」60.3%（117人）より16.6%も少なかった。議会活動を見聞した人ほど女性議員増と答えている。

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
見 聞 し た	184	16	159	5	364
しなかった	70	6	117	1	194
合 計	254	22	276	6	558

	増やすべき	思わない	どちらとも	その他	合 計
見 聞 し た	50.5%	4.4%	43.7%	1.4%	100.0%
しなかった	36.1%	3.1%	60.3%	0.5%	100.0%
差	14.5%	1.3%	-16.6%	0.9%	

(7) 上記の結果、「女性議員を増やすべきか」では、単純集計では、「増やすべき」と「どちらともいえない」が拮抗しているが、「女性」や「選挙に関心がある」「投票に行った」「県議会中に選挙の話をした」「県議会活動について見聞した」人は、「増やすべき」の回答が多かった。

問 11 - 2 「女性議員を増やすために有効だと思う施策を選択してください（複数回答可）」

(1) 単純集計では、「女性の経済的地位の向上」が 41.6% (107 人)、続いては「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（平成 30 年法律第 28 号）（できる限り男女均等の候補者を政党に求める法）の普及、徹底」が 30.0% (77 人)、「教育をとおした男女共同参画意識の啓発」 26.1% (67 人) となっている。

男女共同参画などの法律の普及	クォーター制導入	パリティ制（男女数）導入	女性に対する権者教育拡充	教育をとおした男女共同参画意識	女性の経済的地位向上	議会における保育施設設置	公職と家庭の両立支援制度作り	ロールモデル（先進的事例）普及	その他	合計	有効回答者数
77	51	54	56	67	107	60	60	21	4	557	257
30.0%	19.8%	21.0%	21.8%	26.1%	41.6%	23.3%	23.3%	8.2%	1.6%		100.0%

(2) 問 1「性別」で「女性議員増の施策」を見ると、「公職と家庭の両立支援制度作り」と答えた人は「女性」が 34.5% (38 人) で、「男性」14.0% (21 人) より 20.5% も多く、「女性の経済的地位向上」は、「女性」が 50.0% (55 人) で、「男性」33.3% (50 人) より 16.7% も多く、同様に「議会における保育施設設置」が「女性」が 31.8% (35 人)、で「男性」16.7% (25 人) より 15.2% も多かった。

	男女共同参画などの法律の普及	クォーター制導入	パリティ（男女同数）制導入	女性に対する権者教育拡充	教育による男女共同参画意識	女性の経済的地位向上
女性	29	26	23	24	30	55
男性	46	25	30	30	36	50
合計	75	51	53	54	66	105
女性	26.4%	23.6%	20.9%	21.8%	27.3%	50.0%
男性	30.7%	16.7%	20.0%	20.0%	24.0%	33.3%
差	-4.3%	7.0%	0.9%	1.8%	3.3%	16.7%

	議会における保育施設設置	公職と家庭の両立支援制度作り	ロールモデル（先進的事例）普及	その他	回答数合計	有効回答者数
女性	35	38	9	2	271	110
男性	25	21	12	2	277	150
合計	60	59	21	4	548	260
女性	31.8%	34.5%	8.2%	1.8%	246.4%	100.0%
男性	16.7%	14.0%	8.0%	1.3%	184.7%	100.0%
差	15.2%	20.5%	0.2%	0.5%	61.7%	

(3) 問 4「選挙への関心」と「女性議員増の施策」を見ると、「教育をとおした男女共同参画意識」と答えた人は、「関心あった」が 33.3% (34 人) で、「関心なかった」21.1% (31 人) より 12.2% も多く、「公職と家庭の両立支援制度作り」も、「関心あった」が 30.4% (31 人) で、「関

心なかった」18.4% (27人) より12.0%も多かった。

	男女共同参画などの法律の普及	クォーター制導入	パリテ(男女同数)制導入	女性に対する主権者教育拡充	教育による男女共同参画意識	女性の経済的地位向上
関心あり	34	25	21	21	34	38
関心なし	38	23	29	29	31	63
合計	72	48	50	50	65	101
関心あり	33.3%	24.5%	20.6%	20.6%	33.3%	37.3%
関心なし	25.9%	15.6%	19.7%	19.7%	21.1%	42.9%
差	7.5%	8.9%	0.9%	-0.9%	12.2%	-5.6%

	議会における保育施設設置	公職と家庭の両立支援制度作り	ロールモデル(先進的事例)普及	その他	回答数合計	有効回答者数
関心あり	27	31	12	3	246	102
関心なし	29	27	7	1	277	147
合計	56	58	19	4	523	249
関心あり	26.5%	30.4%	11.8%	2.9%	241.2%	100.0%
関心なし	19.7%	18.4%	4.8%	0.7%	188.4%	100.0%
差	6.7%	12.0%	7.0%	2.3%	52.7%	

(4) 問6「選挙の話の有無」と「女性議員増の施策」を見ると、「公職と家庭の両立支援制度作り」と答えた人は、「話した」が29.6% (42人) で、「しなかった」14.9% (17人) より14.7%も多く、「議会における保育施設設置」と答えた人は、「話した」が40人28.2% (40人) で、「しなかった」16.7% (19人) より11.5%多かった。

	男女共同参画などの法律の普及	クォーター制導入	パリテ(男女同数)制導入	女性に対する主権者教育拡充	教育による男女共同参画意識	女性の経済的地位向上
話した	44	32	32	28	41	58
しなかった	30	19	22	25	24	46
合計	74	51	54	53	65	104
話した	31.0%	22.5%	22.5%	19.7%	28.9%	40.8%
しなかった	26.3%	16.7%	19.3%	21.9%	21.1%	40.4%
差	4.7%	5.9%	3.2%	-2.2%	7.8%	0.5%

	議会における保育施設設置	公職と家庭の両立支援制度作り	ロールモデル(先進的事例)普及	その他	回答数合計	有効回答者数
話した	40	42	14	4	335	142
しなかった	19	17	7	0	209	114
合計	59	59	21	4	544	256
話した	28.2%	29.6%	9.9%	2.8%	235.9%	100.0%
しなかった	16.7%	14.9%	6.1%	0.0%	183.3%	100.0%
差	11.5%	14.7%	3.7%	2.8%	52.6%	

(5) 上記の結果、「女性議員増の方策」は、①女性の経済的地位の向上、②政治分野における男女共同参画の推進に関する法律(平成30年法律第28号)「(できる限り男女均等の候補者を政党に求

める法)の普及、徹底、③「教育をとおした男女共同参画意識の啓発」となるが、「女性」は、「女性の経済的地位向上」、「議会における保育施設設置」の回答が多かった。また、「県議会選挙への関心があった」人は、「教育をとおした男女共同参画意識の啓発」、「公職と家庭の両立支援制度作り」への回答が多かった。「選挙の話をした」人は、「議会における保育施設設置」、「公職と家庭の両立支援制度作り」への回答が多かった。

問12 徳島県議会についての意見(自由記載)

自由記載で徳島県議会について意見を記入してもらった。曖昧な記載もあり、以下三点に絞って検証する。

① 徳島県議会議員の選挙活動について

○出された意見

- ・もっと具体的な活動の方向を示してほしい
- ・選挙ポスターの数を増やすべきだと思います
- ・車に乗って選挙活動をされても、知らない人ばかりで比較ができないので投票につながらない。テレビなどで一人ずつ演説を流すようにしてほしい
- ・選挙前だけの演説なので、直前に考えなどを話されてもわからないと思う。日頃から政策などを発信しないと誰に投票すべきか考えもしない若者が多いと思う
- ・県議会委員(記載通り)についても前日の新聞で公約等発表してほしいです

② 徳島県議会議員の議員活動等について

○出された意見

- ・徳島県が活性化するために何をしているか、もっと周りに伝えて教えてください
- ・県議会議員が変わったことで日常に変化があまりないから目に見える変化を求めたい
- ・教育に対する予算を増やすべき
- ・何しているかわからない
- ・もう少し若い議員を増やすべきだと思う
- ・若者が集まれる公園などを作りたい
- ・徳島に若者が残らない理由を考えてみてください

※①②の特徴

県議会総体の役割や議員個人としての活動が大学生に伝わっていない。選挙カー批判の意見も多く、「自分たちの生活には無関係」「知らない人」であり、自分たちの代表者という意識ではない。議員の役割、個々の活動を知る機会が増えれば、投票行動につながる。

また、選挙活動時は、街宣行動で見聞きする一方、議会活動は見聞きする機会が少なくよくわからないようだ。しかし、若い議員を増やすことや、若者に対する施策を希望している。

③ 徳島県議会議員に女性を増やすことについて

○出された意見

- ・そもそも女性候補が少ないと思います。それに女性候補はただ増やせばいいものではなく、本当に県民が女性議員が増えてほしいと思えば勝手に増えると思います。そのためにも候補者の女性を増やしてください

- ・無理やり増やすことはないが、立候補しやすい環境づくり
- ・女性議員が立候補をしているのに全く受からないなら女性議員を増やせるように対策を打てばいいと思う
- ・もっと家庭と仕事を両立できるような世の中になってほしい

※特徴

女性の県議会議員ではなく女性の立候補者を増加させるべきとの意見が出された。それには、立候補しやすい環境作りとして、家庭と仕事を両立できる社会が不可欠だと感じている。

VI まとめ

① アンケート結果からの特徴と県議会の実情

ア. 県内4大学のご協力で、575人、概ね18歳～22歳が95%、出身都道府県では、徳島県内と県外出身者がほぼ半数、性別では、女性が36.7%、男性が62.1%の回答が得られた。

イ. 徳島県議会選挙への関心度は高いとは言えず、中でも「非常に関心があった」の回答が少なかった。関心が高かったのは、「徳島県内出身者」、「投票に行った」、「選挙権がある」「選挙の話をした」、「県議会活動を見聞した」人であった。

ウ. 本調査回答大学生の投票参加率は、有権者を限定して算出すると女性投票参加率54.3%、男性投票参加率37.6%、合計43.8%となった。徳島県選挙管理委員会のホームページで徳島県全体の投票率は、女性投票率48.5%、男性投票率48.0%、合計48.27%で、比較すると男性大学生の投票参加率は低く、女性大学生の投票参加率が高い結果となった。投票に行った人が多いのは、「徳島県内出身者」「女性」「関心がある」「選挙の話をした」「議会活動を見聞した」「女性議員を増やすべき」との回答者であった。

エ. 投票に行った人の「投票に行った理由」は、①「住民の義務」、②「政治をよくするためには投票が大事」、③「漠然と投票にいった」の順となった。また、選挙に関心のある人は「当選させたい人がいる」の理由が多く、関心のない人は「漠然と投票にいった」の理由が多い。

オ. 投票に行かなかった人の「投票に行かなかった理由」は、①「選挙に関心がない」、②「重要な用事があったから」の順となった。「選挙の話をした」「県議会活動を見聞した」人は、「重要な用事があった」が多く、「選挙の話をしなかった」人は、「選挙に関心がない」人が多かった。

カ. 「選挙権がない」と回答したのは、159人であった。しかし、住民票を移し選挙権があったはずの県外出身者は64人が投票棄権している。(住民票を移していない理由は調査していない)

キ. 徳島県議会選挙期間中に「選挙の話をしたか」の問いには、総数で「話した」「話していない」ほぼ半数であった。徳島県内出身者の67.7%が話していたが、徳島県外出身者は28.2%しか話していなかった。また、「選挙に関心あった」「県議会活動を見聞した」「女性議員を増やすべき」の回答した人は、「話した」が多かった。話した相手は、家族、友人、知人との順となっており、インターネット上は少ない結果となった。

ク. 「徳島県議会の議員活動を知るためにどのようなことがあればよいと思うか」の問いへの回答には、「ホームページやブログ、SNS等による発信」が半数を超え、「街頭演説」「活動報告会」が続いた。「ホームページやブログ、SNS等による発信」は「女性」が多い。徳島県内出身者で、県議会選挙に「関心がある」人は、「街頭演説」が多く、「関心のなかった」人は「ホームページやブログ、SNS等による発信」が多かった。徳島県外出身者で、「関心がある」人は、「活動報告」「政策集や活動報告などの文書」が多く、さらに「選挙の話をした」人は、「街頭演説」が多かった。

回答の多かった「ホームページやブログ、SNS等の発信」について、徳島県県議会議員のウエ

ウェブサイト（ホームページやブログ）の開設状況を検索し、まとめたところ、ホームページの開設は、68.6%、フェイスブック 57.1%、ブログは 31.4%、ツイッター 17.1%、インスタグラム 2.9%であった。さらに、政務活動費を確認すると活動報告のピラを作成・配布している徳島県議会議員は 37 人中 21 人（56.7%）、会派は 6 会派中 3 会派（50%）であった。

徳島県選挙管理委員会は、若者の投票率向上を目的にした啓発動画を作成し、「YouTube」や、選挙管理委員会チャンネルで公開、県庁内の県民ホールで放映するなど啓発を行い、徳島新聞も記事として取り上げた（2019年2月22日付）。残念ながら、YouTubeでの再生回数は少ない。「ホームページやブログ、SNSによる発信」の回答は多いが、検索、閲覧する機会につながっているとは言いがたい状況である。

ケ、「徳島県議会選挙について投票率が上がると思うもの」の問いへの回答では、①「ネット投票を可能にする」②「学校や職場での投票を可能にする」③「政治や選挙に関する学習機会を増やす」であった。「女性」は、「学校や職場での投票を可能にする」「ネット投票を可能にする」の回答が多く、「罰金やペナルティを設ける」は、少なかった。「投票に行った」人は、「期日前投票・不在者投票制度も含め、選挙日・投票場所などの周知を強化する」が多かった。「徳島県内出身者」で「選挙の話をした」人は、「学校や職場での投票を可能にする」「選挙の争点と候補者の比較をわかりやすく周知する」が多く、「投票奨励金や金券などの報奨金」は少なかった。

「学校や職場での投票を可能にする」と物理的な問題の解決に対し、徳島市選挙管理委員会は、徳島大学常三島キャンパスとイオンモール徳島の2カ所に期日前投票所を設置している。四国内他県の愛媛・高知7カ所、香川3カ所と比べても少ない開設数（各県議会HPから抜粋）となっているが、開設数を増やせない理由は、人件費や整備費（専用システムの回線工事に約180万円、選挙毎に約120万円）などの経費を主な課題に挙げている。徳島大学での大学生への投票所の周知方法は、県選挙管理委員会によると、初設置した平成28年参議院議員通常選挙では、徳島大学学生が結成した選挙に関する勉強会や啓発活動を行っているグループとともに期日前投票所を設置する旨のチラシ・啓発グッズを配布し広く周知した。現在は、①一斉メールで全学生に周知、②看板の設置（三カ所）を行っている。他大学で投票所が開設された実績はない。2019年徳島県議会選挙で徳島大学での投票者数は140人（2日間設置）であった。徳島大学の投票数動向が増設する理由となるようだ。（徳島県選挙管理委員会に照会）

さらに、イオンモール徳島では「選挙割引対象券（商品購入やサービスの割引が受けられる）」を配布するなど、選挙投票率アップと購買意欲の増加につながる開票所設置が行われている（2019年3月30日徳島新聞より抜粋）。

次に、「政治や選挙に関する学習機会を増やす」が次点となった。徳島県議会は、包括連携協定として、平成22年9月に徳島文理大学、平成24年7月に四国大学と締結している。

※徳島県議会改革行動計画（第2期）大学との数値目標と実績

項 目	27年度		29年度	
	目 標	実 績	目 標	実 績
議会インターンシップにおける学生の受け入れ人数	4人	6人	12人	15人
大学生の議場見学出席者数	70人	55人	210人	164人
調査レポートへの大学教員、大学院生の寄稿数	1件	0件	3件	1件
本議会傍聴への出席学生数	11人	15人	33人	40人
委員会視聴への出席大学生数	9人	7人	27人	32人
県議会議員との意見交換会などの出席学生数	60人	28人	180人	376人
大学への議会ホールの提供	1件	1件	3件	3件

項 目	27年度		29年度		増 減
	目 標	実 績	目 標	実 績	
議会インターンシップにおける学生の受け入れ人数	4人	6人	12人	15人	9人
大学生の議場見学出席者数	70人	55人	210人	164人	109人
調査レポートへの大学教員、大学院生の寄稿数	1件	0件	3件	1件	1件
本議会傍聴への出席学生数	11人	15人	33人	40人	25人
委員会視聴への出席大学生数	9人	7人	27人	32人	25人
県議会議員との意見交換会などの出席学生数	60人	28人	180人	376人	348人
大学への議会ホールの提供	1件	1件	3件	3件	2件

上記以外に、「議会の概要 2019」によると、夏休み県議会体験会（小学生・中学生）、議場小学生見学ツアー、高校生との県議会議員との意見交換等も実施されている（徳島県議会行動計画実績から抜粋）。

「投票奨励金、税金控除、金券配布、商店での割引券配布等の報酬を与える」が「罰金やペナルティを設ける」より多く、投票に参加することで得をする制度の充実への回答が多かった。

コ。「徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください」への回答では単純集計では、約2/3の人が県議会活動を見聞しており、①テレビのニュース、②新聞記事、③街頭などの配布物の順となった。「徳島県内出身者」は「県外者」より「県議会選挙に関心のあった」「選挙の話をした」人は、「新聞記事」が多い。「選挙に行った」人は、「街頭などでの配布物」が多く、「選挙の話をした人」は、「新聞記事」が多い。徳島県議会が発行する「県議会だより」や「議会の概要」よりも「街頭配布物の見聞」が多かった。これは定期的に発行するものよりも、選挙時期に各議員が配布しているビラが多くではないにしろ大学生に届いていることがわかる。

サ。「徳島県議会の改革として有効だと思うものを選択してください」では、単純集計では、①わからない、②県内大学との連携強化、③報酬・費用弁償（交通費等）の検討の順となった。「県議会選挙への関心があった」人は、「議員定数の検討」が多かった。「女性議員を増やすべき」と答えた人は、「議員定数の検討」「県内大学との連携強化」と答えた人が多い。女性議員を増やすために、「議員定数の検討」という回答をしたとも推測できる結果となった。

シ。「県議会改革の有効なもの」として、徳島県議会議員の定員の履歴は、下記の通りである。

平成27年4月以前	41人
平成27年4月	39人
平成31年4月	38人

徳島県議会選挙区等検討委員会が平成29年7月に臨時的に設置され、徳島県議会議員の総定数並びに各選挙区の区割り及び定数について検討を行った。検討は、平成27年国勢調査確定人口による議員1人あたり人口を参考に地域の均衡等、協議を重ねた。現在は38人で選出枠は下記の通り。

徳島県議会選挙区等検討委員会資料・各ホームページより抜粋（平成30年度資料）

選挙区	議員定数(人)	議員一人あたり人口(人)	面積(km ²)
徳島	10	26,084	233.53
鳴門	3	19,700	135.66
小松島・勝浦	3	15,200	115.2
阿南	4	18,255	279.56

吉野川	2	20,733	144.14
阿波	2	18,601	199.11
美馬第一	2	15,251	367.14
名西	2	13,418	202.15
三好第一	2	15,455	742.42
那賀	1	8,402	694.98
海部	2	10,317	327.65
板野	4	24,418	110.05
美馬第二	1	8,927	194.84
三好第二	1	14,638	122.48

ス. 四国四県の議員数・自治体数・人口・面積

県名	議員数(人)	自治体数	人口(人)	面積(km ²)	議員一人当たりの県民数(万人)	議員一人当たりの面積(km ²)
徳島	38	24	75万	4,147	1.974	109.1
香川	41	17	98万	1,877	2.390	45.8
高知	37	34	72万	7,104	1.946	192.0
愛媛	47	20	130万	5,676	2.766	120.8

他四国三県と比較しても、標準の議員数である（※各県議会ホームページより抜粋）。

セ. 徳島県議会議員の報酬と四国他県議会議員の報酬（単位：円）

		徳島県	香川県	高知県	愛媛県
報 酬	議 長	950,000 (920,000)	940,000	900,000	970,000
	副 議 長	860,000 (840,000)	850,000	820,000	870,000
	議 員	810,000 (790,000)	800,000	770,000	820,000

※ただし、平成31年4月～翌年3月までは、県財政の健全化に資するため（ ）内のおり減額。
 ※全国で議員報酬の最高金額は102万2千円（東京都）、最低金額は74万2千円（山形県）

他四国三県と比較しても、標準の報酬額である。（※各県議会ホームページより抜粋）

ソ. 議会事務局職員数 議員活動の見える化（単位：人）

県名	職員数	内総務	内議事課	内政策調整課	議員数	職員一人当たりの議員数
徳島県議会	32	13	10	7	38	1.188
青森県議会	35	—	—	—	48	1.371
長崎県議会	45	24	11	9	46	1.022
宮崎県議会	41	13	12	11	39	0.951

※各県ホームページより抜粋。インターネットで公開している県は少ない。

他県と比較すると議会事務局職員数は少ないほうだと言える。

タ。「徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか」への回答では、単純集計では、①「どちらとも言えない」②「増やすべき」の順となったが、差は僅差であった。「増やすべき」と答えた人は、「女性」や「選挙に関心がある」「投票に行った」「県議会中に選挙の話をした」「県議会活動について見聞した」人であった。

チ。「女性議員を増やすために有効だと思う施策を選択してください」への回答では、①「女性の経済的地位の向上」、②「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（平成30年法律第28号）」の普及、徹底、③「教育をとおした男女共同参画意識の啓発」の順となった。女性は、「女性の経済的地位向上」「議会における保育施設の設置」「公職と家庭の両立支援制度づくり」が多かった。また、「県議会選挙への関心があった」人は、「教育をとおした男女共同参画意識の啓発」「公職と家庭の両立支援制度づくり」の回答が多かった。「選挙の話をした」人は、「議会における保育施設設置」「公職と家庭の両立支援制度づくり」が多かった。

ツ。現在の県議会における女性議員数は、5人13.5%である（補選含む）。女性候補の立候補者数・当選者等は下記の通り。立候補者数は、全国平均の12.7%（過去最高）を若干上まわる14.9%（補選含まない）であったが、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（平成30年法律第28号）」では、各政党に男女の候補者数をできる限り均等にすることが求められていたが、目立った動きは見られなかった。同法の普及、徹底への回答は、多くないものの第2位となっており、女性議員を増やすためには、政党への立候補者を同数にする意識啓発や努力させる働きかけ、ポジティブアクションが重要となる。

徳島県議会選挙女性の立候補者・当選者（単位：人）

年	立候補者総数	女性候補者数	定数	女性当選者
1991	54	2	42	1
1995	54	0	42	0
1999	58	2	42	1
2003	56	7	42	4
2007	59	6	41	2
2011	60	4	41	3
2015	49	4	39	4
2019	47	7	38	4

徳島新聞より抜粋

② 提言に向けて

若者の政治参加と関心を促し、投票率を上げるために、

ア。選挙に関心を持つ機会を増やすことが投票行動につながると言える。「選挙によって政治はよくなる」という選挙に対してネガティブな選択をした学生は非常に少なく、徳島県や県議会、議員との状況や関わりによって、選挙行動につながる可能性が十分にある。「選挙の話をした」「議会活動を見聞した」人の投票参加率が高く、機会を増やすことである。議会・議員活動の見える化は、現時点において、通年を通じたウェブサイトの充実と活動報告のビラ作成・配布が最も有効であり、政治・選挙に対し、関心を持つための有効策だと言える。

イ。県議会活動を知るためによいと思うことで、「ホームページやブログ、SNS等による発信」への回答率は高いが、実際にはあまり閲覧されていない。議員HPは、インターネットなどを利用した選挙活動ができるようになったことで開設が進んだと見られるが、選挙時のみでなく随時更新をすることや内容の充実が有効だと考えられる。徳島県議会議員紹介のホームページと連動す

る、選挙公報に記載する、活動報告ビラに掲載する、活動報告ビラ配布の方法を住民に見える形で行う（後援会員のみとしない）、活動報告ビラをウェブサイトへアップするなど学生（住民）への周知につながる模索を求めるところである。

公職選挙法の改正により2019徳島県議会議員選挙から政策ビラを公費で作成（上限1.6万枚）、選挙期間中に配れるようになった。徳島新聞によると、県議選立候補者47人（無投票当選11人）のうち34人（4人）がビラを作り、13人（7人）が見送った。作成しなかった理由について、選挙期間中しか配布できず告示日当日にビラに張る証紙が交付される等、配布しきれない場合の経費負担（上限約12万円を公費負担）を考慮したとする記事となっている。政策ビラを通して、有権者に候補者の政策を配布できることは意義があり、無投票当選の場合も含め、投開票前日まで配布できるような仕組みに変えるべきであると報道されている。（2019年3月31日徳島新聞掲載）

ウ. 学生の住民票移動について、住民基本台帳法は「引っ越ししたら14日以内に住民票を移す必要がある」と定めているが、「民法22条の解釈により、学生は住民票の移動をしなくてもいい」という意見もある。しかし、総務省は学生の住民票移動を推奨しているし、大学生が心配する地元成人式の招待状送付や参加も可能である。このことを周知し、実家住所で「選挙の度に地元に戻る」、「不在者投票する」するのか、大学住所で、「住所地（現在住んでいるところ）の住民として投票に参加する」のか、本人の選択もふまえ、どちらかで投票行動に参加する意識啓発を教育の場で強化すべきである。

エ. 県・市町村の教育委員会と連携しながら、小学生は議場見学、中学生で県議会体験、高校生で県議会議員との意見交換などという小学校から高校まで全学生が受けられるカリキュラムを組み、教科書学習のみでなく実体験できる方法を求める。政治が身近になり、「候補者を知り・選び・投票する」機会を作ること。同時に議員自体も学生と関われる機会を多く持つことである。

オ. 自分と同じ世代の議員や女性議員が増えると身近に感じられ投票率増につながると言える。女性議員を増やすためには、「男性は仕事・女性は家庭」と性別役割分担という意識を解消し、議員が、男性・女性とも、託児スペースや育児取得でき、育児や介護を行える環境づくりを推進すべきである。さらに、「女性議員を増やすべき」と答えた人は、県議会改革において「議員定数の検討」の回答が多い結果となったことから、女性議員を増やす方法として、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（平成30年法律第28号）」の普及徹底と同時に、クォーター制（議員候補者の一定数を、女性と定める制度）の導入等、検討すべきである。

カ. 投票率が上がると思うものの質問での回答は、「インターネット投票」が多かったが、インターネット投票が全国民に実現しているエストニアにおいても、携帯電話での投票はできないし、かつて若年層の投票率が少し高かったものの、近年において世代間差はほとんど見られず、投票率に与える効果についても既存の投票者がインターネット投票にシフトしているだけで、新規の投票者を増やす効果は確認されていないということが通説だそうだ。（「エストニアの選挙戦とインターネット投票」中井遼著アジ研ワールド・トレンドNO.251より抜粋）インターネット投票が実現することで利便性は上がるだろうが、政治への関心を上げないと投票率は向上しない。大学生回答者からは、インターネット投票のような投票手段の改善が求められているが、政治のしくみの学習の機会を増やすこと、議会事務局や政治家からも引き続き情報発信を行っていくことが不可欠である。

VII アンケート調査用紙原本

大学生における徳島県議会選挙及び県議会に対する意識調査

公益社団法人 徳島地方自治研究所

ご記入にあたって

この調査は、大学生の皆さんの徳島県議会および県議会選挙に対する意識について、無記名のアンケート形式でお聞きするものです。質問は問1から問12まであります。回答はそれぞれの設問の指示に従い、該当の選択肢の番号を○印で囲み、必要に応じて（ ）内に記入してください。
※ご記入いただいた内容は、統計的に処理し、個人の回答が特定されることはありません。

問	質問	回答欄
問1	性別を教えてください。	1 女性 2 男性 3 その他
問2	年齢を教えてください。	年齢 (歳)
問3	出身都道府県を教えてください。	1 徳島県 2 徳島県外 都道府県名 ()
問4	2019年4月に実施された徳島県議会議員選挙について、どれくらい関心がありましたか。ご自身の考えに近いと思うものを一つ選んでください。	1 非常に関心があった 2 多少は関心があった 3 あまり関心がなかった 4 全く関心がなかった 5 わからない
問5	2019年4月に実施された徳島県議会選挙(投票)に行きましたか。一つ選んでください。	1 選挙(投票)に行った →問5-2へ 2 選挙(投票)に行かなかった →問5-3へ 3 無投票であった →問6へ 4 選挙権が徳島県にない →問6へ 5 その他 () →問6へ
	5-2 問5で、徳島県議会選挙(投票)に行ったと回答された方にお尋ねします。 あなたが、投票に行った理由にもっとも近いものを一つ選んでください。	1 当選させたい候補者がいたから 2 政治をよくするためには投票することが大事だから 3 投票するのは住民の義務だから 4 知り合い等に頼まれたから 5 漠然と投票に行った方がよいと思ったから 6 その他 ()
	5-3 問5で徳島県議会選挙(投票)に行かなかったと回答された方にお尋ねします。 あなたが、投票に行かなかった理由を選択してください。 (複数回答可)	1 重要な用事があったから 2 体調がすぐれなかったから 3 投票所が遠かったから 4 選挙にあまり関心がなかったから 5 政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから 6 指示する政党の候補者がいなかったから 7 適当な候補者がいなかったから 8 私一人が投票してもしなくても同じだから 9 今の政治を変えなくてもいいと思ったから 10 選挙結果が予想できる無風選挙であったから 11 選挙によって政治はよくなりえないと思ったから 12 その他 ()
問6	2019年4月に実施された徳島県議会選挙期間中に徳島県議会議員選挙の話をしましたか。当てはまるものを選択してください。 (複数回答可)	1 友人とした 2 知人とした 3 家族とした 4 インターネット上(メール、SNS、電子掲示板等)でした 5 しなかった 6 その他 ()
問7	徳島県議会の議員活動を知るためにどのようなことがあれば、よいと思いますか。 (複数回答可)	1 活動報告会 2 政策集や活動報告などの文書 3 街頭演説 4 ホームページやブログ、SNSなどによる発信 5 その他 ()

問	質問	回答欄
問8	徳島県議会選挙について、投票率が上がると思うものを選択してください。(複数回答可) 【参考資料】 徳島県議会選挙投票率推移 2007年(H19)59.63% 2011年(H23)52.94% 2015年(H27)45.53%	1 政治や選挙に関する学習機会を増やす 2 投票報奨金、税金控除、金券配布、商店での割引券配布等の報奨を与える 3 罰金やペナルティを設ける 4 ネット投票を可能にする 5 学校や職場での投票を可能にする 6 期日前投票・不在者投票制度も含め、選挙日・投票場所等の周知を強化する 7 地域・学校・職場でのお互いの声掛けを増やす 8 選挙の争点と候補者の比較をわかりやすく周知する 9 その他()
問9	徳島県議会の活動について、直近1年の間、見聞したことがあるものを選択してください。(複数回答可)	1 「徳島県議会だより」(広報誌) 2 徳島県議会ホームページ 3 徳島県議会の傍聴 4 徳島県議会中継(インターネット;ケーブルテレビ等) 5 「議会の概要」(年1回発行・構成・運営等の報告) 6 テレビのニュース 7 新聞記事 8 街頭などでの配布物 9 見聞していない 10 その他()
問10	徳島県議会の改革として有効だと思うものを選択してください。(複数回答可)	1 議員定数の検討 2 報酬・費用弁償(交通費等)の検討 3 会派(議員)に交付する「政務活動費」の検討 4 行政に対する監視・評価機能の強化 5 政策提言・政策立案機能の強化 6 会派(政党や政策方針の違いで組む、議会内の議員組織)の活動を検討 7 県内自治体との協議の場の設定 8 議会図書館の充実 9 県内大学との連携強化 10 議会日程の早期発表 11 代表・一般質問の質問事項の前日公表 12 委員会・調査審査等の公聴会・参考人制度の積極的活用 13 委員会議事録・委員会視察のホームページ公開 14 県議会体験・見学プログラムの実施 15 本会議・委員会のインターネット・ケーブルテレビ等の放映 16 議員の議案、請願に対する賛否状況の公表 17 わからない 18 その他()
問11	徳島県議会に女性議員を増やすべきだと思いますか。ご自身の考えにもっとも近いもの一つを選択してください。	1 女性議員を増やすべきと思う →問11-2へ 2 女性議員を増やすべきと思わない →問12へ 3 どちらとも言えない →問12へ 4 その他() →問12へ
11-2	問11で女性議員を増やすべきと思うと回答された方にお尋ねします。 女性議員を増やすために有効だと思う施策を選択してください。(複数回答可)	1 「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律(平成30年法律第28号)」(できる限り男女均等の候補者を政党に求める法)の普及、徹底 2 クォーター制(男女の一定数の割り当て)の導入 3 パリテ(男女同数)制の導入 4 女性に対する政治教育(主権者教育)の拡充 5 教育をとおした男女共同参画意識の啓発 6 女性の経済的地位の向上 7 議会における保育施設の設置 8 公職と家庭生活の円滑的・継続的に両立できる制度作り 9 ロールモデル(先進的事例者)の普及 10 その他()
問12	徳島県議会についてご意見がありましたらご記入ください。(自由記載)	

VIII アンケート集計結果単純集計表

大学生における徳島県議会選挙及び県議会に対する意識調査結果(単純集計)

問1 性別

	女性	男性	その他	合計
回答数	211	357	3	571
率	36.7%	62.1%	0.5%	

問2 年齢別

	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳～	合計
回答数	122	226	117	76	31	572
率	21.2%	39.3%	20.3%	13.2%	5.4%	

問3 出身地別

	徳島県内	四国内	四国外	合計
回答数	314	105	154	573
率	54.6%	18.3%	26.8%	

問4 県議会選挙に関心度がありませんでしたが(一つ選択)

	非常にある	多少ある	あまりない	全くない	わからない	合計
回答数	32	157	182	155	46	572
率	5.6%	27.3%	31.7%	27.0%	8.0%	

問5 県議会議員の投票に行きましたか(一つ選択)

	行った	行かなかった	無投票	選挙権なし	その他	合計
回答数	161	206	37	159	3	566
率	28.0%	35.8%	6.4%	27.7%	0.5%	

問5-2 投票にいった理由(一つ選択)

	投票させたに候補者がいた	政治をよくするために投票することが大事	投票するのは住民の義務	知り合いなどに頼まれたから	漠然と投票に行った方がよいと思った	その他	合計
回答数	26	35	45	16	33	6	161
率	16.1%	21.7%	28.0%	9.9%	20.5%	3.7%	

問5-3 投票にいかなかった理由(複数回答可)

	重要な用事あり	体調不良	投票所が遠い	選挙に関心なし	政党政策や候補者の違いがわからない	支持する政党の候補者なし	適当な候補者なし	合計
回答数	49	10	19	71	33	11	15	178
率	24.3%	5.0%	9.4%	35.1%	16.3%	5.4%	7.4%	

	投票してもしなくても同じ	今の政治を変えなくてもよい	選挙結果が予想できる無風選挙	選挙によって政治はよくなる	その他	合計	有効回答数
回答数	12	4	11	6	19	260	202
率	5.9%	2.0%	5.4%	3.0%	9.4%		

問6 県議会議員選挙の話をしたか(複数回答可)

	友人とした	知人とした	家族とした	ネット等でした	その他	合計
回答数	88	29	187	9	2	315
率	32.1%	10.6%	68.2%	3.3%	0.7%	

※「話した」「話していない」で、集計

	話した	話さなかった	合計
回答数	274	282	556
率	47.7%	49.0%	

問7 議会活動を知るためにどのようなことがあればよいか（複数回答可）

	活動報告会	政策集や活動報告集	街頭演説	HP、ブログなど	その他	合計	有効回答者数
回答数	122	102	141	327	15	707	559
率	21.8%	18.2%	25.2%	58.5%	2.7%		

問8 県議会選挙について投票率が上がると思うものは（複数回答可）

	政治や選挙に関する学習の機会を増やす	投票報奨金、税金控除などを配布する	罰金やペナルティを設ける	ネット投票を可能にする	学校や職場での投票を可能にする	選挙日・投票場所の周知強化	地域・学校・職場での声かけを増やす
回答者数	163	135	105	297	218	113	72
率	28.8%	23.9%	18.6%	52.6%	38.6%	20.0%	12.7%

	選挙争点・候補者比較をわかりやすく周知	その他	合計	有効回答者数
回答者数	134	5	1,242	565
率	23.7%	0.9%		

問9 県議会活動について、直近1年間に見聞したもの（複数回答可）

	県議会だより	県議会HP	県議会傍聴	議会中継	議会の概要	テレビのニュース	新聞記事
回答者数	54	36	27	35	9	208	113
率	14.8%	9.9%	7.4%	9.6%	2.5%	57.0%	31.0%

	街頭配布物	その他	合計	有効回答数
回答者数	74	5	561	365
率	20.3%	1.4%		

※「見聞した」「していない」で、集計

	見聞した	していない	合計
回答者数	365	196	561
率	63.5%	34.1%	

問10 県議会改革として有効だと思うもの（複数回答可）

	議員定数の検討	報酬・費用弁償の検討	会派に交付する「政務活動費」の検討	行政に対する監視・評価機能の強化	政策提言・政策立案機能の強化	会派の活動を検討	県内自治体との協議の場の設定
回答者数	72	110	37	91	51	26	53
率	12.8%	19.6%	6.6%	16.2%	9.1%	4.6%	9.4%

	議会図書館の充実	県内大学との連携強化	議会日程の早期発表	代表・一般質問の質問事項の平日公表	委員会の公聴会・参考人制度の活用	委員会議事録・委員会視察のホームページ公開	県議会体験・見学プログラムの実施
回答者数	17	112	22	21	19	22	36
率	3.0%	19.9%	3.9%	3.7%	3.4%	3.9%	6.4%

	本会議・委員会のイターネットケーブルテレビ等の放映	議員の議案、請願に対する賛否状況の公表	わからない	その他	有効回答者数
回答者数	45	39	197	4	562
率	8.0%	6.9%	35.1%	0.7%	

問11 女性議員を増やすべきと思うか（一つ選択）

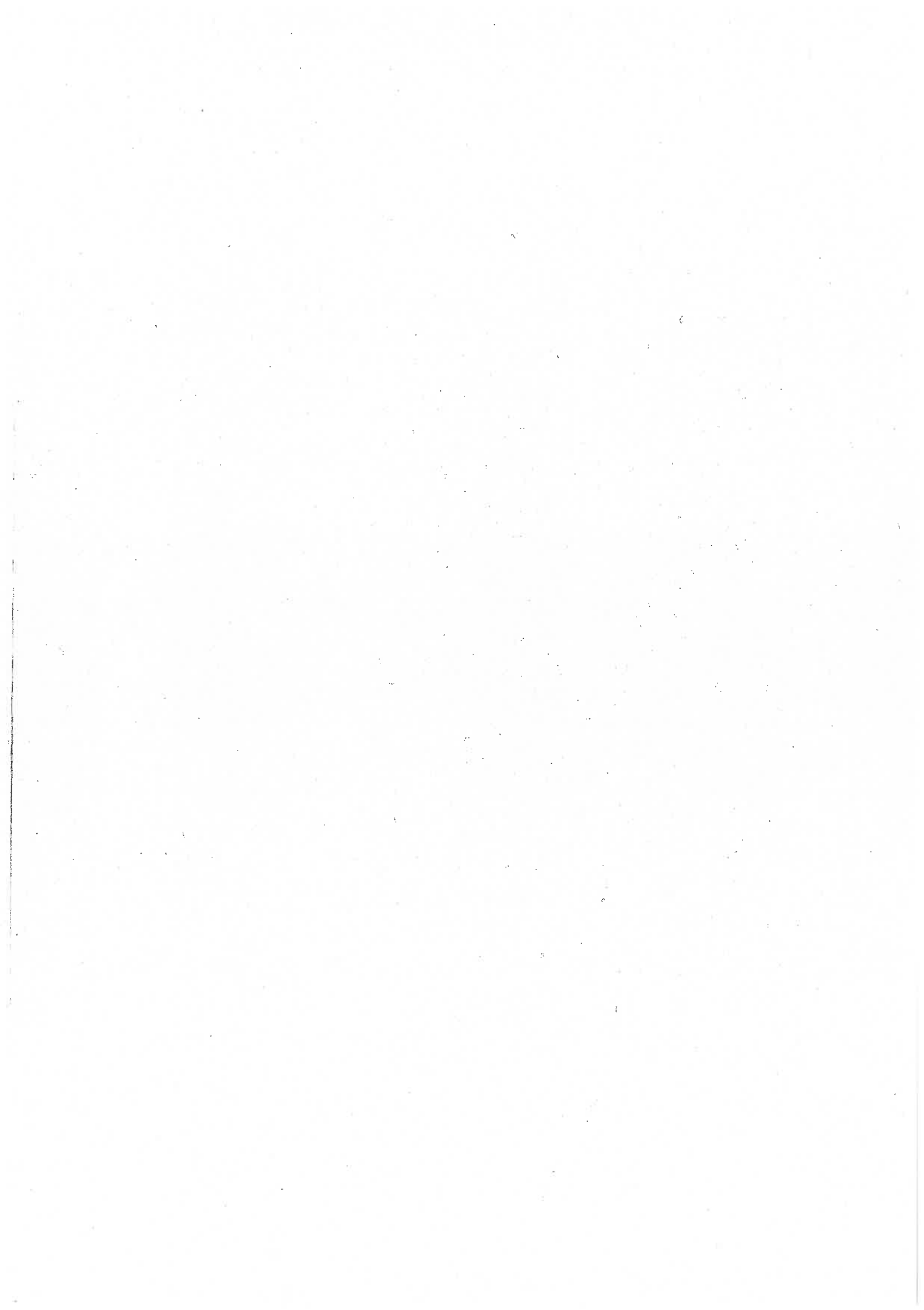
	増やすべき	増やすべき と思わない	どちらとも 言えない	その他	合計
回答者数	257	22	278	6	563
率	44.7%	3.8%	48.3%	1.0%	

問11-2 女性議員を増やすために有効な施策は（複数回答可）

	推進法の普及、徹底	クォーター制	パリティ	女性に対する政治教育の拡充	教育を通じた男女共同参画意識の啓発	女性の経済的地位の向上	議会における保育施設の設置
回答者数	77	51	54	56	67	107	60
率	30.0%	19.8%	21.0%	21.8%	26.1%	41.6%	23.3%

	公職と家庭の両立支援	ロールモデルの普及	その他	合計	有効回答者数
回答者数	60	21	4	557	257
率	23.3%	8.2%	1.6%		


※有効回答数を記載しているもの以外は、回答総数575で率を算出。合計との差は無回答



活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	2-1

① 年月日・時間	令和2年1月15日(水)～令和2年1月18日(土) [1月16日(木) ①10:00～11:00 ②15:00～16:00 ③17:00～18:00 1月17日(金) ①09:45～11:00 ②14:00～17:00 ③18:00～19:00]						
② 場所	1月16日(木) ①JETRO香港 ②AEON STYLE Kornhill ③在香港日本国総領事館 1月17日(金) ①JNTO香港 ②レパルスベイ、ピクトリアピーク、黄大仙、1881ヘリテージ、 アベニューオブスターズ、ドン・キホーテ香港店 現地調査 ③鶴舞						
③ 相手方	1月16日(木) ①JETRO香港 経済調査・企業支援部長 吉田 和仁 他 ②永旺(香港)百貨有限公司 食品部採購員 武井 沙保里 他 ③在香港日本国総領事館 廣田 司 首席領事 他 1月17日(金) ①JNTO香港事務所長 薬丸 裕 他 ③下地 敦 HEAD CHEF 他						
④ 参加者	臼木春夫、庄野昌彦、黒崎章、高井美穂						
⑤ 目的・内容	目的 本県が展開する徳島～香港間の季節定期便の利用促進に向けた積極的な誘致活動の推進のため、地域の魅力発信や誘客等 における現状と課題を調査し、本県施策のさらなる推進に資することを目的とする。 内容 1月16日(木) ①香港の食品市場及び一般経済状況についてフリーフィングを受ける。 ②1987年香港島東区にオープンしたイオンストアーズ香港の旗艦店を調査し、現地の市場動向や県産品の販売状況等 について説明を受ける。 ③現地政治・経済事情について説明を受ける。 1月17日(金) ①訪日香港人数の推移、競合地域との比較、訪日香港人による四国エリアでの宿泊者数等について説明を受ける。 ②これまでの調査をもとに、本県と香港間の誘客における課題や観光資源の利活用等について現地調査を行う。 ③鶴舞における県産品の展開や課題等について説明を受ける。						
⑥ 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(/)	充当金額(円)	支払の内容	支払明書	自動車使用記録簿
	旅費交通費	712,950	10/10	228,000	航空券代 徳島⇄香港 エコノミークラス 57,000円×4名=228,000円 1/15KA-323徳島空港16:15発 香港国際空港19:35着 1/18KA-322香港国際空港09:25発 徳島空港14:00着		
			10/10	308,400	現地費用(ホテル代) 1/15、16、17 ニューワールド・ミレニアム香港ホテル泊 28,000円/泊×3泊×4名=336,000円のうち308,400円 (上限25,700円/泊×3泊×4名)に政務活動費を充当 差額27,600円は自己負担		
			10/10	176,000	視察ガイド、専用車代 44,000円×4名=176,000円		
			10/10	550	振込手数料		
小計	712,950		712,950				

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率


【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	2-2

① 年月日・時間							
② 場所							
③ 相手方							
④ 参加者							
⑤ 目的・内容							
⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動 使用 記録簿
	交通費	1,950	10/10	1,950	1/15~18 徳島空港駐車料金		
	交通費	1,590	10/10	1,590	1/15 通行料金 美馬→徳島		
	交通費	2,160		1,590	1/18 通行料金 徳島→井川池田2,160円のうち徳島→美馬1,590円に政務活動費を充当		
	小計	5,700		5,130			
	合計	718,650		718,080			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	718,080 円
-----------	-----------

政務活動海外調査報告書

①期間	令和2年1月15日(水)～令和2年1月18日(土)
②訪問国・地域	香港
③調査日程	<p>1月16日(木)</p> <p>①10:00～11:00 JETRO 香港</p> <p>②15:00～16:00 AEON STYLE Kornhill</p> <p>③17:00～18:00 在香港日本国総領事館</p> <p>1月17日(金)</p> <p>①09:45～11:00 JNTO 香港</p> <p>②14:00～17:00 レパルスベイ、ビクトリアピーク、黄大仙、1881ヘリテージ、アベニューオブスターズ、ドン・キホーテ香港店</p> <p>③18:00～19:00 鵝舞</p>
④目的	<p>本県が展開する徳島～香港間の季節定期便の利用促進に向けた積極的な誘致活動の推進のため、地域の魅力発信や誘客等における現状と課題を調査し、本県施策のさらなる推進に資することを目的とする。</p>
⑤成果・所感	<p>香港定期便については、令和元年12月11日から、2年連続となる徳島～香港季節定期便が就航している。県が推進している施策の状況はどうなっているのか、今回、会派で直行便を利用し、現状と課題等の調査を行った。</p> <p>行く前は抗議活動の様子が連日大きく報道されており、危険な場所に行くのとはどうかと躊躇していたものの、実際に調査をしてみると、香港滞在中は抗議活動を目の当たりにすることもなく、行く前に持っていた危険な印象とは違って安全そのものであった。香港の人々は親切な上に、世界的な金融都市であることから、市場としても魅力があり、今後の可能性を感じる活気あふれる都市であった。</p> <p>徳島空港を利用して香港へ行く県民にとって、現地の情勢等は最大の関心事のひとつであると考え。季節定期便の積極的な利用促進につなげるためには、まず、香港の現状を知り、伝えることが大切であると感じた。</p> <p>香港人は非常に親日家であり、在香港・日本国領事館によると、上限1,500名のワーキングホリデーのうち昨年は約半数の700名が日本へ訪れ、徳島における外国人宿泊者数も、2018年まで6年連続1位とのことである。</p> <p>本県に就航しているキャセイドラゴン航空は、その香港のナショナル・フラッグキャリアとして、世界的に有名なキャセイパシフィックグループの一員であるとのことで、このグループ内のネットワークを使えば、香港を乗り継いで世界200以上の都市への移動も可能となることから、本県初の国際線としては、大いなる可能性を持っている。このチャンスを最大限に活用し、本県経済の発展、ひいては地方創生につなげていく必要がある。</p>

また、映画の舞台になった人工砂浜レパルスベイや世界三大夜景の一つとして有名なビクトリアピークなど、独創性に富む地域資源に恵まれている一方、ドン・キホーテ香港店は、香港にありながらも POP が全て日本語表示で日本国内の店舗に居る感覚になるほどの親近感にも富んでいる。香港は物価高とは聞いていたが、食品に限らずほとんどの商品が日本の価格より一割ほど高いと思う。それでも日本製品の安全なイメージを求めて商品が売れていると聞く。これらは、経済の好循環の一例であるといえよう。

さらに、鶴舞は、代表的な徳島県ブランド「あわおどり」を前面に展開。日本酒・マグロなどと共に提供される。金曜日という事もあり、若者でにぎわっていた。Eric Ting 社長もわざわざお越しいただき質疑応答にに応じていただいた。

本県から香港を訪れる者にとって魅力のある地域であり、本県から積極的に攻めることは大いに意義のあることである。本県における経済の活性化や交流人口拡大のためにも、しっかり取組みを進め、一日も早く、徳島ー香港間の直行便の通年化が実現されるようにとの思いを強くし、今回の調査を終えた。

本県議会においては、これまでに各委員会及び本会議にて種々の審議を行ってきた。我が会派は、国際チャーター便、誘客・交流拡大推進事業、国際線の誘致等について、早くから経済及び県土の各常任委員会並びに地方創生対策特別委員会において積極的な質問を行い、さらに、臼木会長は、徳島阿波おどり空港における航空路線網の充実について、会派を代表し平成31年2月定例会代表質問を行ったところである。

これらの地道な活動の結果、県政史上初となる香港季節定期便は、平成31年2月16日現在、イン、アウト合わせて延べ4,000名を超える方々に御利用いただくという実績に恵まれ、また、定例会代表質問に対しては、理事者から「国際定期便の実現を初め国内の拠点空港とを結ぶさらなる航空ネットワークの充実に向け、しっかり取り組む」という答弁を引き出すに至った。

こうした取組みを一過性のものに終わらせぬよう、今年度においても引き続き各委員会等において様々な議論を深めているところであり、今後とも、二元代表制の一翼として執行機関の事業執行を監視・評価し、事業実施の上は、本県及び香港の魅力を県民に対して発信していくことの重要性を感じた。

預金口座振替による振込受付書
 振込金受取書

店舗内専用

依頼日 2014年11月4日

お振込先 銀行名 信濃銀行 支店 〇〇〇〇

お受取人 フリガナ カトシキカイヤシアエア
 トラハトルクシマ
 (おなまえ) 株式会社 エアトラハル徳島 様

預金種目 普通預金
 金額 ￥ 712,400

消費税
 手数料 4550

うち 手形・小切手等

ご依頼人 フリガナ トクシマケンカイシン
 おなまえ 徳島県議会新風とくほ 会長 白木春文 様
 0886213031
 徳島市万代町1丁目1番地

(ご注意)
 ●振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
 ●やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 ●午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
 ●振込規定を店頭に掲げておりますので、必要なお方をお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。



本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。この不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。
 当行をご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 阿波銀行

一般財団法人
空港振興・環境整備支援機構
徳島事務所
TEL 088-699-4169

領収証

精算機 #04	A 精算No.000016
発券機 #01	発券No.040054
入庫時刻	2020年 1月15日(水) 13:42
出庫時刻	2020年 1月18日(土) 14:28
駐車時間	3日 0:46
駐車料金	A料金 1,950円
=====	
合計	1,950円
現金領収額	1,950円
お預り	2,000円
お釣り	50円

またのご利用をお待ちしております。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 徳島
TEL 088-665-0282

20年 1月15日13時25分

車種 普通

通行料金 ¥1,590-
(現金)

—入口料金所— 美馬
ケータイから高速道路の交通情報をチェック
<https://ihighway.jp>
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号201-04251248-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 井川池田
TEL 0883-78-3224

20年 1月18日15時30分

車種 普通

通行料金 ¥2,160-
(現金)

—入口料金所— 徳島
ケータイから高速道路の交通情報をチェック
<https://ihighway.jp>
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号201-00501442-00



徳島県議会
 新風とくしま

観光庁長官登録旅行業 第1982号
 株式会社エアトラベル徳島

白木 春夫 様

〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3
 スタッフビル2階

TEL:088-625-5581 FAX:088-653-2344

請 求 書

毎度、エアトラベル徳島をご利用賜りまして誠にありがとうございます。
 つきましては、下記の通りご請求申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

ご請求内容			ご請求額
<input type="checkbox"/> 出発日	2020年01月15日 (水)	4日間 (AB0002)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	香港		
<input type="checkbox"/> 照会No.	3020628		
<input type="checkbox"/> 明 細			
MR USUKI HARUO	白木 春夫 様		
ご旅行代金		(¥57,000 X 1)	¥57,000
航空券代		(¥84,000 X 1)	¥84,000
現地費用		(¥44,000 X 1)	¥44,000
視察ガイド、専用車代			

お支払いは下記銀行口座へ
1月14日 までにお振込み願います。

ご請求額

ご入金額

今回ご請求額

振込先:
 口座名: 株式会社エアトラベル徳島

担当者

振込手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

No. 00225079-04

DATE: 2020年01月09日

PAGE: 1



徳島県議会
新風とくしま

観光庁長官登録旅行業 第1982号

株式会社エアトラベル徳島

庄野 昌彦 様

〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3
スタッフクリエイビル2階

TEL:088-625-5581

FAX:088-653-2344

請求書

毎度、エアトラベル徳島をご利用賜りまして誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

ご請求内容		ご請求額
<input type="checkbox"/> 出発日	2020年01月15日 (水) 4日間 (AB0002)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	香港	
<input type="checkbox"/> 照会No.	3020628	
<input type="checkbox"/> 明細		
MR SHONO MASAHIKO	庄野 昌彦 様	
ご旅行代金	(¥57,000 X 1)	¥57,000
航空券代	(¥84,000 X 1)	¥84,000
現地費用	(¥44,000 X 1)	¥44,000
視察ガイド、専用車代		

お支払いは下記銀行口座へ

1月14日 までにお振込み願います。

ご請求額

¥185,000

ご入金額

¥0

今回ご請求額

¥185,000

振込先:



口座名: 株式会社エアトラベル徳島

担当者



振込手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

No. 00225080-04
DATE: 2020年01月09日
PAGE: 1



徳島県議会
新風とくしま

観光庁長官登録旅行業 第1982号
株式会社エアトラベル徳島

黒崎 章 様

〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3
スタッフクワイビル2階

TEL:088-625-5581 FAX:088-653-2344

請求書

毎度、エアトラベル徳島をご利用賜りまして誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

ご請求内容		ご請求額
<input type="checkbox"/> 出発日	2020年01月15日 (水) 4日間 (AB0002)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	香港	
<input type="checkbox"/> 照会No.	3020628	
<input type="checkbox"/> 明細		
MR KUROSAKI AKIRA	黒崎 章 様	
ご旅行代金		
航空券代	(¥57,000 X 1)	¥57,000
現地費用	(¥84,000 X 1)	¥84,000
視察ガイド、専用車代	(¥44,000 X 1)	¥44,000

お支払いは下記銀行口座へ

1月14日 までにお振込み願います。

ご請求額 ¥185,000

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥185,000

振込先:

口座名: 株式会社エアトラベル徳島

担当者

振込手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

No. 00225072-06
DATE: 2020年01月09日
PAGE: 1



徳島県議会
新風とくしま

観光庁長官登録旅行業 第1982号
株式会社エアトラベル徳島

高井 美穂 様

〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3
スタッフクリエイティブ2階

TEL:088-625-5581 FAX:088-653-2344

請求書

毎度、エアトラベル徳島をご利用賜りまして誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

ご請求内容		ご請求額
<input type="checkbox"/> 出発日	2020年01月15日(水) 4日間 (AB0002)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	香港	
<input type="checkbox"/> 照会No.	3020628	
<input type="checkbox"/> 明細		
MS TAKAI MIHO	高井 美穂 様	
ご旅行代金	(¥57,000 X 1)	¥57,000
航空券代	(¥84,000 X 1)	¥84,000
現地費用	(¥44,000 X 1)	¥44,000
視察ガイド、専用車代		

お支払いは下記銀行口座へ

1月14日 までにお振込み願います。

ご請求額 ¥185,000

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥185,000

振込先

口座名: 株式会社エアトラベル徳島

担当者

振込手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

御見積書

徳島県議会 新風とくしま様

観光庁長官登録旅行業第1982号



〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3スツア770エイト 42階

TEL: 088-625-5581 FAX: 088-653-2344

責任者: 山中 総

総合旅行業務取扱管理者: 前田 健悟

担当者: [Redacted]

1. 旅行期間、旅行日程等

行き先	香港			同額料金
申込人員	大人 4名	小人 0名	合計 4名	
期間	2020年01月15日(水)~2020年01月18日(土) 4日間			
旅行日程	別紙をご参照ください			

2. ご旅行代金 (基本代金)

旅行代金				備考
お一人様	大人	200,000 円	4 名様以上	お一人様料金

ご旅行の参加者数が変動した場合には、ご旅行代金を変更させて頂く場合があります。

3. オプション料金 (追加料金)

項目及び料金 (お一人様)			備考

利用予定航空会社クラス: キャセイドラゴン航空

利用予定ホテルクラス: ニューワールドミレニアム (1名1室)

※旅行代金に含まれるもの※

- ・旅行日程に明示した航空・船舶・鉄道等利用交通機関の運賃、料金
- ・旅行日程に明示した送迎バスの運賃 (空港・駅と宿泊ホテルの間)
- ・旅行日程に明示した施設の入場料金。(バス代金、ガイド料を含む)
- ・ホテル宿泊 (シングルベース) 代金及び税、サービス料金
- ・日程表に含まれる食事代金 朝食3回、昼食2回、夕食1回
- ・御一人様に付、スーツケースなど1個の受託手荷物運搬代金。
- ・燃油サーチャージ、海外空港税、海外航空保険料 (変動制)
- ・渡航手続関係諸費用 (出入国カード、税関申告書等の作成費用)

※旅行代金に含まれないもの※

- ・旅行傷害保険
- ・オプションツアーなど自由行動日程内の費用
- ・超過手荷物料金 (規定の重量、容量、個数を超える分について)
- ・傷害、疾病に関する医療費
- ・追加飲食などの個人的費用
- ・クリーニング、電報電話料金、ホテルのボーイ、メイドに対するチップなどの個人的料金
- ・日程表に含まれない 日本国内における発着空港までの交通費、宿泊費

※取消料金※

- ・旅行開始日の前日より起算して30日目以降にあたる日から20日前まで・・・20%
- ・旅行開始日の前日より起算して20日目以降にあたる日から 3日前まで・・・30%
- ・旅行開始日の前々日、前日及び当日・・・・・・・・・・・・・・50%
- ・旅行開始後の取消・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・100%

備考	
----	--

御見積書

ツアーNo. 00001892
作成日: 2019年12月26日

徳島県議会 新風とくしま 様

観光庁長官登録旅行業第1982号



〒770-0847 徳島県徳島市幸町1丁目47番地3スツアリエイトビル2階

TEL: 088-625-5581 FAX: 088-653-2344

責任者: 山中 総

総合旅行業務取扱管理者: 前田 健悟

担当者: [Redacted]

行き先	香港		
期間	2020年01月15日(水)～2020年01月18日(土) 4日間		
人数	大人 4名	小人 0名	合計 4名

■基本料金

項目	単価	数量	金額	備考
航空券 (大人)	57,000	4	228,000	徳島/香港 エコノミークラス 現地空港税、燃油サーチャージ 8,630円を含みます。
現地費用				
ホテル代	84,000	4	336,000	1名1室利用、朝食付き
視察ガイド、専用車代	44,000	4	176,000	
食事代	5,000	4	20,000	昼食2回
食事代	10,000	4	40,000	夕食1回

お一人様料金	200,000 円	旅行代金総合計	800,000 円
--------	-----------	---------	-----------

■オプション料金 (追加料金)


項目	料金 (お一人様)	備考

備考	1/17 夕食は別手配。
----	--------------

活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	3

① 年月日・時間	令和2年2月4日						
② 場所							
③ 相手方	長沼町役場政策推進課						
④ 参加者							
⑤ 目的・内容	3/11～3/13 北海道調査に係る県外調査受入依頼書送付切手代 (2/27 新型コロナウイルス感染症の影響により、調査受入先と協議の結果、調査中止決定)						
⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿
	通信費	120	10/10	120	調査先への調査受入依頼書送付切手代 (120円×1枚)		
	合計	120		120			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

領収書

徳島県議会新聞社 様

[販売]	
120円普通切手・フジ	
120円 1枚	¥120
小計	¥120
課税計(10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥120
△計	¥120
合計	¥120
お預り金額	¥120



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2020年2月4日 11:02
担当：[REDACTED]
発行No. 200204J8472 端N55箱01
連絡先：徳島県庁内郵便局
TEL:088-625-4513



〒069-1392

長沼町役場政策推進課
広報情報係 平林様

北海道夕張郡長沼町
中央北1丁目1番地1号



徳島県議会

新風とくしま

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

TEL : 088-621-3031 FAX : 088-621-2813

<http://www.shinpu.eek.jp/>

令和2年2月3日

長沼町政策推進課 御中

徳島県議会 新風とくしま
会長 白木 春夫



徳島県議会新風とくしまの県外調査受入れの依頼について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から徳島県議会の活動に対し、ひとかたならぬ御高配、御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、徳島県議会新風とくしまがこの度、県議会活動に役立てるため、貴町を訪問させていただきたいと考えております。

つきましては、受入れについて、何卒よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

- 1 日 時 令和2年3月11日(水) 午後2時～午後4時
- 2 目 的 下記項目についての調査のため
 - (1)タンチョウの繁殖生態の現状
 - (2)タンチョウと人間との共生の課題
 - (3)生息環境の保全
 - (4)繁殖地の人為的拡大に係る留意事項
 - (5)舞鶴遊水池の現地調査
- 3 訪問(予定)者 徳島県議会 新風とくしま所属議員4名
(詳細は別紙のとおり)
随行なし

徳島県議会 新風とくしま 議員名簿

役職	議員名	ふりがな	年齢	期数	所属委員会
会長	臼木 春夫	うすき はるお	72	6	総務委員会 議会運営委員会 防災対策特別委員会
副会長	庄野 昌彦	しょうの まさひこ	62	7	文教厚生委員会 環境対策特別委員会
幹事長	黒崎 章	くろさき あきら	65	4	経済委員会 議会運営委員会 次世代人材育成・少子高齢化対策特別委員会
	高井 美穂	たかい みほ	48	2	県土整備委員会 地方創生対策特別委員会

会派名: トクシマケンギカイ 徳島県議会 シンワ 新風とくしま

所属議員: 4名

視察に参加する者: 4名

随行者の有無: 無

(注) 年齢は訪問予定日現在です

令和2年2月3日

舞鶴遊水地にタンチョウを呼び戻す会 御中

徳島県議会 新風とくしま
会長 白木 春夫



徳島県議会新風とくしまの県外調査受入れの依頼について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から徳島県議会の活動に対し、ひとかたならぬ御高配、御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、徳島県議会新風とくしまがこの度、県議会活動に役立てるため、貴会の活動に係る調査をさせていただきたいと考えております。

つきましては、受入れについて、何卒よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

- 1 日 時 令和2年3月11日(水) 午後2時～午後4時
- 2 目 的 下記項目についての調査のため
 - (1)タンチョウの繁殖生態の現状
 - (2)タンチョウと人間との共生の課題
 - (3)生息環境の保全
 - (4)繁殖地の人為的拡大に係る留意事項
 - (5)舞鶴遊水池の現地調査
- 3 訪問(予定)者 徳島県議会 新風とくしま所属議員4名
(詳細は別紙のとおり)
随行なし

徳島県議会 新風とくしま 議員名簿

役職	議員名	ふりがな	年齢	期数	所属委員会
会長	白木 春夫	うすき はるお	72	6	総務委員会 議会運営委員会 防災対策特別委員会
副会長	庄野 昌彦	しょうの まさひこ	62	7	文教厚生委員会 環境対策特別委員会
幹事長	黒崎 章	くろさき あきら	65	4	経済委員会 議会運営委員会 次世代人材育成・少子高齢化対策特別委員会
	高井 美穂	たかい みほ	48	2	県土整備委員会 地方創生対策特別委員会

会派名: ^{トクシマケンギカイ}徳島県議会 ^{シンブウ}新風とくしま

所属議員: 4名

視察に参加する者: 4名


随行者の有無: 無

(注) 年齢は訪問予定日現在です

活動報告書兼領収書等添付票

項目	研修費
整理番号	1-1

① 年月日・時間	令和元年8月7日(水)午後12時45分～午後5時50分 8月8日(木)午前10時～午後2時						
② 場所	東京都中央区(ビジョンセンター東京有楽町)						
③ 相手方	※議員が主催する研修会の場合は、講師名を記載 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局						
④ 参加者	※議員が主催する研修会の場合は、参加人数を記載 臼木春夫、庄野昌彦、黒崎章、高井美穂						
⑤ 目的・内容	第19回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーに参加						
⑥ 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠	庄野議員と高井議員の往路航空券代は、公務として参加した委員会県外視察(庄野議員 8/5徳島発 文教厚生委員会、高井議員 8/6徳島発 県土整備委員会)に係る公費から支給されており、政務活動費との重複はない。						
⑦ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(%)	充当金額(円)	支払の内容	支払証明書	自動車使用記録簿
	研究費	108,000	10/10	108,000	地方から考える「社会保障フォーラム」参加費 27,000円×4名=108,000円		
	事務費	864	10/10	864	地方から考える「社会保障フォーラム」参加費 振込手数料		
	交通費	206,940	10/10	206,940	往復航空券代 68,980円×2名=137,960円(臼木、黒崎) 往路 8/7 JAL454便 8:50 徳島→10:05 羽田 復路 8/8 ANA285便 16:40 羽田→17:55 徳島 復路航空券代 33,090円(庄野) 復路 8/8 ANA285便 16:40 羽田→17:55 徳島 復路航空券代 35,890円(高井) 復路 8/8 JAL461便 15:30 羽田→16:40 徳島		
	交通費	1,260	10/10	1,260	東京モノレール乗車料金 490円×2名 JR東日本乗車料金 140円×2名		
	交通費	1,130	10/10	1,130	タクシー乗車料金(会場→ホテル)		
	小計	318,194		318,194			

議員本人による確認欄(次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること) <input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である <input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている <input checked="" type="checkbox"/> 議員が主催する研修の場合、参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食(公職選挙法の制限を超える飲食)の提供はない <input checked="" type="checkbox"/> 充分に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない <input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	会派使用欄 経理責任者審査 
--	---

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率


【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

活動報告書兼領収書等添付票

項目	研修費
整理番号	1-2

①	年月日・時間																																																																							
②	場所																																																																							
③	相手方																																																																							
④	参加者																																																																							
⑤	目的・内容																																																																							
⑥	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠																																																																							
⑦	経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>領収書金額 (円)</th> <th>按分率 (/)</th> <th>充当金額 (円)</th> <th>支払の内容</th> <th>支払 証明書</th> <th>自動 車用 記録簿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通費</td> <td>1,130</td> <td>10/10</td> <td>1,130</td> <td>タクシー乗車料金（ホテル→会場）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>37,470</td> <td>10/10</td> <td>37,470</td> <td>ドゥーミーインPREMIUM神田 12,490円×3名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>14,680</td> <td>10/10</td> <td>14,680</td> <td>銀座グランドホテル 14,680円×1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>420</td> <td>10/10</td> <td>420</td> <td>JR東日本乗車料金 140円×3名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>490</td> <td>10/10</td> <td>490</td> <td>東京モノレール乗車料金 490円×1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>490</td> <td>10/10</td> <td>490</td> <td>東京モノレール乗車料金 490円×1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>490</td> <td>10/10</td> <td>490</td> <td>東京モノレール乗車料金 490円×1名</td> <td>レ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>630</td> <td>10/10</td> <td>630</td> <td>JR東日本乗車料金 140円×1名 東京モノレール乗車料金 490円×1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>55,800</td> <td></td> <td>55,800</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動 車用 記録簿	交通費	1,130	10/10	1,130	タクシー乗車料金（ホテル→会場）			宿泊費	37,470	10/10	37,470	ドゥーミーインPREMIUM神田 12,490円×3名			宿泊費	14,680	10/10	14,680	銀座グランドホテル 14,680円×1名			交通費	420	10/10	420	JR東日本乗車料金 140円×3名			交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名			交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名			交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名	レ		交通費	630	10/10	630	JR東日本乗車料金 140円×1名 東京モノレール乗車料金 490円×1名			小計	55,800		55,800			
		費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動 車用 記録簿																																																																
		交通費	1,130	10/10	1,130	タクシー乗車料金（ホテル→会場）																																																																		
		宿泊費	37,470	10/10	37,470	ドゥーミーインPREMIUM神田 12,490円×3名																																																																		
		宿泊費	14,680	10/10	14,680	銀座グランドホテル 14,680円×1名																																																																		
		交通費	420	10/10	420	JR東日本乗車料金 140円×3名																																																																		
		交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名																																																																		
		交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名																																																																		
		交通費	490	10/10	490	東京モノレール乗車料金 490円×1名	レ																																																																	
		交通費	630	10/10	630	JR東日本乗車料金 140円×1名 東京モノレール乗車料金 490円×1名																																																																		
小計	55,800		55,800																																																																					

<p>議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている</p> <p><input type="checkbox"/> 議員が主催する研修の場合、参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 充分に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない</p>	<p>会派使用欄</p> <p>経理責任者審査</p> 
--	---

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率


【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

活動報告書兼領収書等添付票

項目	研修費
整理番号	1-3

①	年月日・時間							
②	場所							
③	相手方	※議員が主催する研修会の場合は、講師名を記載						
④	参加者	※議員が主催する研修会の場合は、参加人数を記載						
⑤	目的・内容							
⑥	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦	経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿
		交通費	1,320	10/10	1,320	自藍住 至美馬 通行料金（現金）普通車		
		交通費	1,800	2/3	1,200	8/6~8 徳島阿波おどり空港駐車料金 (8/7~8 会派視察分のみ対象)		
		小計	3,120		2,520			
		合計	377,114		376,514			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 議員が主催する研修の場合、参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	10/10, 2/3
政務活動費の支出額	376,514 円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

振込口座振替による振込受付書

預金口座振替による振込受付書

振込金受取書

振込金受取書

店舗内専用

依頼日 年 月 日

振込先	銀行名	支店
お受取人	振込口座	金額
フリガナ	振込金額	手数料
シヤカイホシヨウフオラ	108000	864
ム タ イ ヒ ヨウ サ ト ウ		
社会保障フォーラム代表 佐藤聖子様		

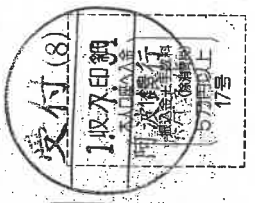
うち 手形 小切手等

ご依頼人	フリガナ	おてんわ
	トクシマケンキカイシ	0886213031
	フウトクシマカイチヨ	
	徳島県議会 新風は会長 白木春夫様	
	徳島市万代町1丁目1番地	

(ご注意)
 ● 振込依頼書に記載相違等不情のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
 ● やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 ● 午後2時以後のご利用の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
 ● 振込規定を店頭に掲げ付けておりますので、必要な方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございました。



阿波銀行 株式会社

領収証

No.A 933232

白木春夫 様

2019年 7月 25日

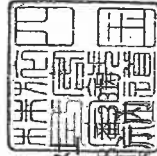
金額										
			¥	6	8	9	8	0	-	

但 航空券代金と17

現金	¥68980		
小切手			
クレジット			

上記正に領収いたしました

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済



JR四国旅客鉄道株式会社
〒760-8580 香川県高松市浜ノ町
ワーゾプラザ 徳島県
発行箇所



係

30.11. 3×50×1,000 (中央納)

領収証

No.A 933234

黒山奇 様

2019年 7月 25日

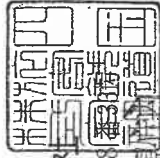
金額

¥	6	8	9	8	0	-
---	---	---	---	---	---	---

但 航空券代金といた

現金	468,980
小切手	
クレジット	

上記正に領収いたしました



JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番地

発行箇所 ワーブルプラザ徳島県高松市

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済



30.11. 3×50×1,000 (中央納)

領収証

No.A 933233

庄野 昌彦 様 2019 年 7 月 25 日

金額

¥ 3 3 0 9 0 -

但 航空券代金といた

現金	¥ 33,090
小切手	
クレジット	

上記正に領収いたしました



JR西日本旅客鉄道株式会社
〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番地

発行箇所 ワープロプラザ徳島県中

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

30J1. 3×50×1,000 (中央納)

領収証

No.A 933235

高井 美穂 様 2019年 7月 25日

金額									
			¥	3	5	8	9	0	-

但 航空券代金とい

現金	¥35,890
小切手	
クレジット	

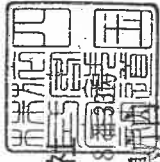
上記正に領収いたしました。

JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町

発行箇所 ワーヅプラザ徳島県西田町

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済



領収証

利用年月日 2019年08月07日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 1260円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第1ビル
号機番号 券A13
伝票番号 4623
東京モノレール株式会社

白木議員
黒崎議員

8/7 羽田空港
↓
JR 有楽町駅まで

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.8011

日付 '19年08月07日

車番 135310 000

メ-ク運賃 ¥1130円

合計 ¥1130円

上記の通り領収致しました

 帝都自動車交通(株)

板橋営業所

TEL03-3956-0757

無線タクシーのご用命は

TEL03-3643-6881

毎度御乗車ありがとうございました

お忘れ物、お気付きの点は当社へ

GPSコード

412-4146-273A

白木議員
庄野議員
黒崎議員

銀座1丁目

↓

神田須田町1丁目

タクシー代

No 201908080012

領収書
(RECEIPT)

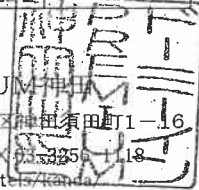
お名前 NAME	新風とくしま	様
-------------	--------	---

発行日 ISSUED	2019/08/08
---------------	------------

領収金額 BALANCE DUE	37,470
---------------------	--------

(上記金額には消費税が含まれております)

ドーミーインPREMIUM
〒101-0041 東京都千代田区神田須田1-16
TEL 03-3256-5489 FAX 03-3256-1118
http://www.hotespa.net/hotel/kanda



請求明細書
(STATEMENT)

お名前 NAME	新風とくしま	様
-------------	--------	---

部屋番号 ROOM NO	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	宿泊人数 PERSON
1011	19/08/07	19/08/08	2019/08/08	1

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	金額 AMOUNT	お支払 BALANCE
08/07	前受金(現金)		37,470
08/07	宿泊費	12,390	
08/07	宿泊税	100	
08/07	宿泊費(1012)	12,390	
08/07	宿泊税(1012)	100	
08/07	宿泊費(1007)	12,390	
08/07	宿泊税(1007)	100	
		利用金額 TOTAL AMOUNT	支払金額 TOTAL BALANCE
		37,470	37,470
		請求残高 BALANCE DUE	0

No. 201908080012 -013 - 927
ご署名
会社名

8/7 白木 議員
庄野 議員
黒崎 議員

宿泊代

銀座グランドホテル

〒104-0061 東京都中央区銀座8-6-15
 8-6-15, Ginza, Chuo-ku, Tokyo, 104-0061
 TEL 03-3572-4131 FAX 03-3572-4254
<http://www.ginzagrand.com>

お名前 (NAME) 高井 美穂 様

お部屋番号
(ROOM NO)
418

ご利用人数
(PERSON)
1

ご到着日
(ARRIVAL)
2019/08/07

ご出発日
(DEPARTURE)
2019/08/08
0913

日付 (DATE)	お部屋番号 (ROOM NO)	摘要 (DESCRIPTION)	ご利用額 (AMOUNT OF USE)	お預り金額 (DEPOSIT)	備考 (REMARKS)
08/07	418	前受金 ご宿泊料 ホテル税	14,580 100	14,680	* *
合 計 (TOTAL)			14,680	14,680	(TAX: 1,080)
ご請求額 (BALANCE DUE)			0		100

GINZA GRAND HOTEL
 領 収 印
 P A I D

080827133279 P 1 1 27 PA AL 19/08/08 09:13 1

ありがとうございました。
 またのご利用お待ちしております。

Thank you for your stay with us.
 May we have the pleasure of serving
 you again.

5万円未満及び
クレジットは不要
5万円以上200円
の印紙貼付割印

ご請求先 CHARGE TO	
ご住所 ADDRESS	
ご署名 SIGNATURE	

8/7 高井議員 宿泊代

領収証

ご利用日付 2019年8月8日
時刻 14時16分

取引内容: きっぷ購入
購入金額 金420円

お支払方法: 内訳
現金 金420円

税
務
署
承
認
済
印
紙
使
用
告
白

伝票番号: 71414

- この領収証は大切に保存してください。
- ご利用ありがとうございます。

有楽町駅 券475発行
JR東日本

JR有楽町 → JR浜松町

¥140×3名分
白木議員
庄野議員
黒崎議員

領収証

ご利用日付 2019年08月08日
時刻 14時26分

取引内容: 精算連絡券
購入金額 金490円
お支払方法: 内訳
現金 金490円

伝票番号: 41465

- この領収証は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

浜松町駅 精113発行
東京モノレール株式会社

JR浜松町 → 羽田空港

庄野議員

領 収 書
(現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2019年08月08日
車番 0782
基本運賃 ¥1130円
△計 ¥1130円
(内消費税等 ¥83円)

内 訳 -----
現金支払 ¥1130円

通行料、他 円

上記正に領収いたしました。
ご利用ありがとうございました。

kmグループ
国際自動車株式会社
台東営業所
東京都台東区橋場2-20-13

お忘れもの、領収書に
関するお問い合わせは、
TEL 03-6802-3577

お気付きの点、ご要望は
kmグループお客さま相談室
TEL 0120-717-039
または03-5520-5588
<kmタクシーWEBサイト>
www.km-taxi.tokyo
<ナビコード>
A46-1814-0177
(営業回数7930)

神田
↓
銀座1丁目
白木議員
庄野議員
黒崎議員

領収証

ご利用日付 2019年08月08日
時刻 14時27分

取引内容: 精算連絡券
購入金額 金490円
お支払方法: 内訳
現金 金490円

伝票番号: 41466

- この領収証は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

浜松町駅 精113発行
東京モノレール株式会社

JR浜松町 → 羽田空港

白木議員

支払証明書

項 目	調査研究費、 <u>研修費</u> 、広聴広報費、要請陳情等活動費、 会議費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、 人件費
-----	--

年月日	金 額	相手方	使途及び内容	備 考
令和元年8月8日	490円	東京モノレール株式会社	モノレール運賃 (浜松町駅→羽田空港 第2ビル駅) 片道	

上記のとおり相違ないことを証明します。

議員名 黒崎 章

会派名 徳島県議会新風とくしま

政務活動費経理責任者 黒崎 章





高井議員 8/8 JR有楽町駅

↓
羽田空港

高井議員 8/8
自藍住 至美馬
通行料金(現金)
普通車

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 美馬

TEL 0883-63-4673

19年 8月 8日 18時12分

車種 普通

通行料金 ¥1,320-
(現金)

—入口料金所— 藍住

ケータイから高速道路の交通情報をチェック

<http://ihighway.jp>

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号201-01011742-00

一般財団法人
空港振興・環境整備支援機構
徳島事務所
TEL 088-699-4169

領収証

精算機 #04	A 精算No.000146
発券機 #01	発券No.052940
入庫時刻	2019年 8月 6日(火) 08:17
出庫時刻	2019年 8月 8日(木) 16:55
駐車時間	2日 8:38
駐車料金	A料金 1,800円
=====	
合計	1,800円
現金領収額	1,800円
お預り	2,000円
お釣り	200円

またのご利用をお待ちしております。

高井議員

県土整備委員会視察旅費との重複なし


8/7・8/8分の支払い

¥1,200-

活動報告書兼領収書等添付票

項目	研修費
整理番号	2-1

① 年月日・時間	令和元年9月21日(土)午後1時00分～午後3時40分						
② 場所	徳島県徳島市沖浜東2丁目16(ふれあい健康館 1階ホール)						
③ 相手方	環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋環境室 室長補佐 安陪 達哉氏 特定非営利活動法人 ゼロ・ウェイストア카데미 理事長 坂野 晶氏						
④ 参加者	200名						
⑤ 目的・内容	「プラスチックごみを考えるフォーラム」～私たちにもできるプラスチックごみ対策とは?～主催						
⑥ 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(%)	充当金額(円)	支払の内容	支払証明書	自動車使用記録簿
	事務費	67,176	10/10	67,176	フォーラム広報用チラシ等印刷代+振込手数料(756円)		
	事務費	20,224	10/10	20,224	坂野理事長への謝金・費用弁償+振込手数料(540円)		
	交通費	3,210	10/10	3,210	白木議員宅→ふれあい健康館へのタクシー代		
	事務費	9,270	10/10	9,270	ホール備品等代金		
	事務費	294,408	10/10	294,408	イベント会社への委託料+振込手数料(540円)		
	交通費	300	10/10	300	高井議員 ふれあい健康館駐車場代		
	通信費	82	10/10	82	環境省への依頼書送付切手代		
	通信費	82	10/10	82	安陪室長補佐への礼状送付切手代		
	小計	394,752		394,752			

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 議員が主催する研修の場合、参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食(公職選挙法の制限を超える飲食)の提供はない	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～1.1）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円


(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

活動報告書兼領収書等添付票

項目		研修費						
整理番号		2-2						
①	年月日・時間							
②	場所							
③	相手方	※議員が主催する研修会の場合は、講師名を記載						
④	参加者	※議員が主催する研修会の場合は、参加人数を記載						
⑤	目的・内容							
⑥	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦	経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動 車使用 記録簿
		通信費	82	10/10	82	坂野理事長への礼状送付切手代		
		研究費	20,360	10/10	20,360	ホール利用料		
		通信費	15,824	10/10	15,824	フォーラム通知郵送代 (92円×172通)		
		事務費	1,080	10/10	1,080	プログラム印刷用紙代+振込手数料 (216円)		
		事務費	46,760	10/10	46,760	安陪室長補佐への費用弁償+振込手数料 (880円)		
		事務費	23,526	10/10	23,526	出張保育利用料+振込手数料 (330円)		
		小計	107,632		107,632			
		合計	502,384		502,384			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 議員が主催する研修の場合、参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない	
<input checked="" type="checkbox"/> 充実に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式 1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

あわびん
キャッシュサービス **ご利用明細票**

ご利用いただき
ありがとうございます。 **あわびん 阿波銀行**

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
010920	104030076		
店舗番号	口座番号		
09	現金扱		
お取引内容	お取引金額		
お振込	¥67,176		
お取引時刻	お取引後残高		
10:31	おつり	¥0	

行本支店
口座番号 [REDACTED]
受取人 サワシタ アキヒロ 様
依頼人 トクシマケンキ カイ シンフウ 様
振込日 01-09-20
振込金額 ¥66,420
振込手数料 ¥756
0920016 ネット
モバイルバンキング

印紙税申告納
付につき徳島
税務署承認済

詳しくは、裏面をご覧ください!!

2019年9月21日 フォーム広報用
チラシ等印刷代

請 求 書

No. _____

徳島県議会新風 にっほ
 会長 臼木 春天 様

令和 1 年 8 月 28 日

下記の通り請求致します

●速く・正確に・美しく仕上げます

沢下プロ印刷

徳島市下助任3丁目

TEL (088) 65
 FAX (088) 65

	品 名	数 量	単 価	金 額	
	〒794-0231 徳島市下助任3丁目 沢下プロ印刷				
	県長の皆様へ	3000 枚	13.50	40500	
	各位	3000 枚	4.32	12960	
	参加申込書	3000 枚	4.32	12960	
摘 要		小 計		66420	
		消費税	内税		
		合 計		66420	

令和元年8月吉日

各 位

徳島県議会 新風とくしま
会 長 白 木 春 夫
副 会 長 庄 野 昌 彦
幹 事 長 黒 崎 章
議 員 高 井 美 穂

日ごろは、新風とくしまの活動に御協力を頂きありがとうございます。
このたび、新風とくしま主催「プラスチックごみを考えるフォーラム」のちらしを作成いたしました。

つきましては、ご一読の上、ご参加を頂ければ幸いに存じます。

今後とも、当会派の活動に対して、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

◆ご意見はこちらへお願いします。

お寄せいただいたご意見・ご感想は、今後の会派活動や政策立案の参考にさせていただきます。

郵便	〒770-8570 (住所不要) 徳島県議会 新風とくしま 宛
メール	shinpuuminsyu@angel.ocn.ne.jp
ファクシミリ	088-621-2813
H P	http://www.shinpu.eek.jp/

「プラスチックごみを考えるフォーラム」

～私たちにもできるプラスチックごみ対策とは？～

県民の皆様へ。

驚きました。

「2050年には、海のプラスチックごみと魚の量が同じになる」とのこと。

皆様ご存知でしたでしょうか？

実感のないまま、大変なことになっていました。そこまで海の環境は、悪化していたんですね。

今回、講師で参加いただきます「ゼロ・ウェイストアカデミー」理事長の坂野晶さんは、ダボス会議で議長を務められ「ごみゼロ」を世界に向かって強く訴えました。

このままではダメだ！ということで、環境省も「プラスチックスマートキャンペーン」をスタートさせました。今回講師のもうお一方は、環境省から（水・大気環境局 水環境課 海洋環境室 室長補佐） 安倍達哉さんにお越しいただき、プラスチックスマートの政策についてお話をいただきます。

主催いたします私共は、何れも徳島県議会会派「新風とくしま」で、議会活動をいたしております4名の県議会議員です。

微力ではありますが、この度「私たちにもできるプラスチックごみ対策」という表題で、フォーラムを開催することにいたしました。

徳島県の海岸線沿いでも、海洋ごみの漂着が目立って多くなってきています。プラスチック製品がその多くを占めているとのことです。

どうか県民の皆様には、まず現状を認識いただき、もうこれ以上ごみを増やさない為に必要なことは何なのか、私たちと一緒に考えていただければ幸いです。

宜しく申し上げます。

徳島県議会新風とくしま

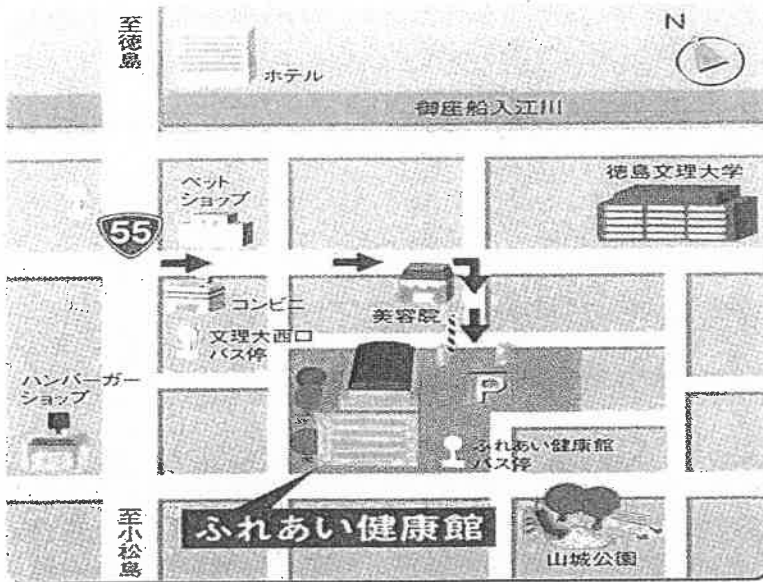
会	長	白	木	春	夫
副	会	長	庄	野	昌
幹	事	長	黒	崎	章
			高	井	美
				穂	

テーマ：海洋プラスチックごみ問題 他

日時：令和元年9月21日（土）13：30から15：40（受付：13：00）

場所：ふれあい健康館 1階ホール 徳島市沖浜東2丁目16

電話番号：088-657-0190



有料駐車場あり（台数に限りがあります）

参加者：一般県民 100 名程度

参加料：無料

駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。また、お車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越し下さい。

お問い合わせ先：徳島県議会 新風とくしま
 TEL：088-621-3031
 FAX：088-621-2813
 メールアドレス：shinpuuminsyu@angel.ocn.ne.jp

徳島県議会新風とくしま 行き
FAX：(088) - 621 - 2813
<申込み期限> 9月13日(金)

参加申し込みにあたっては、この参加申込書をファクシミリにて送信ください

「プラスチックごみを考えるフォーラム」

～私たちにもできるプラスチックごみ対策とは?～

参加申込書

所属名	役職	氏名

※提供いただいた個人情報は、当該フォーラムの運営目的にのみ使用します。

ふれあい健康館には有料駐車場がございますが、駐車台数に限りがあります。
ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
また、お車でお越しの際は、できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。

お問い合わせ先 徳島県議会新風とくしま
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL：088-621-3031
FAX：088-621-2813

あわぎん
キャッシュサービス

ご利用明細票

ご利用いただき
ありがとうございます。

阿波銀行

年	月	日	取組店番号	機械・処理番号	銀行番号
01	09	26	104	020103	
店舗番号	口座番号		現金扱		
09					
お取引内容			お取引金額		
お振込			¥20,224		
お取引時刻			お取引後残高		
14:03			おつり	¥0	
口座番号					
受取先(クレジット) 阿波ウエイブアカデミー様					
依頼先(クレジット) 阿波ウエイブアカデミー様					
振込日 01-09-26					
振込金額 ¥19,684					
振込手数料 あわぎん ¥540					
0926026 ネット					
モバイルバンク					
印紙納付につき徳島税務署承認済					

詳しくは、裏面をご覧ください!!

領 収 証

現・チーク・割引 No.5286

日付 2019年 09月 21日 11:53

車番 102180 0000

基本運賃 ¥3,210円

合計 **¥3,210円**

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます♪
お忘れ物・お問い合わせは下記まで
お気軽にご連絡下さい

富田タクシー (株)
徳島市津田海岸町1-98
TEL 088-653-5353

領 収 証 No. 828

徳島県議会新風とくし
会長 印木 蒼天 様 R1年 9月 22日

金額 ￥9,270-

- 但し 9/21 ホール
 - 会議室利用料として
 - 講座受講料として
 - その他 (マ9.PJ, 机空調, 渡船, 馬料) として
- 上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

徳島市生涯福祉センター

指定管理者
有限責任事業組合リフレ 代表理事 岡田 后代
〒770-8053 徳島市沖浜東2丁目16番地
電話 (088) 657-0190



担 当

店舗内専用

現金口座振替による振込受付書
 預金払戻請求書

振込金受取書

依頼日		年	1	月	9	日	27
お振込先	[Redacted]						
お受取人	フリガナ 株式会社 モウフ 代表取締役 山口 武治 様 (おなまえ)						
預金種目	普通貯金		口座番号		[Redacted]		
金額	十億	千	百	円	¥ 293868		
消費税込手数料	¥ 440						
支店	[Redacted]						

うち 手形 小切手等

この振込は銀行の振込です

- (ご注意)
- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、原会等のため振込が遅延することがあります。
 - やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等により振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 - 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
 - 振込規定を店頭へ備え付けてありますので、必要の方はお申出ください。なお、裏面に振替を掲載してあります。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 阿波銀行



ご依頼人	フリガナ おでんわ (おなまえ)											
	徳島県議会 新風とくほ 会長 白木 春夫 様 (おところ)											
	徳島市万代町1丁目1番地											


合 計 請 求 書

No. 00000160

令和01年 9 月 25 日 締切分


徳島県議会 新風とくしま 会長 白木 春夫 様

〒770-0003
 徳島市北田宮3丁目5-63
 株式会社モウブ
 代表取締役 山口

お客様コードNo. 

毎度ありがとうございます。
 下記の通り御請求申し上げます。

今回御請求額 ¥293,868- 伝票枚数 1 枚

取引銀行 

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	消費税等
***	***	**	293,868	**

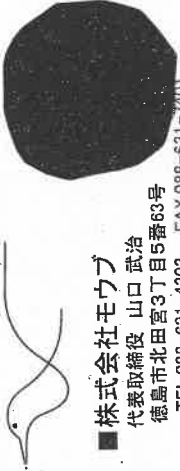
備考

請求内訳

令和1年9月25日

徳島県議会 新風とくしま 会長 日木 春夫 様

mauve



■ 件名: プラスチックごみを考えるフォーラム

■ 実施期日: 令和元年9月21日(土) ※当日設置

■ 実施場所: 徳島市ふれあい健康館

■ 株式会社モウブ

代表取締役 山口 武治

徳島市北田宮3丁目5番63号

TEL.088-631-4303 FAX.088-631-7401

■ 合計金額 ¥293,868

項目	品名	内容	数量	単位	日・式	単価	金額	備考
看板	玄関看板	900×1800	1	枚	1	18,000	18,000	
	舞台看板	5400×900	1	枚	1	35,000	35,000	
	受付看板	450×450	1	枚	1	4,000	4,000	
	机名札	300×600	5	枚	1	1,000	5,000	
映像・音響機材	運搬、設置撤去費		1	式	1	25,000	25,000	
	ノートPC		1	台	1	20,000	20,000	
	スイッチャー		1	台	1	30,000	30,000	
	接続ケーブル		3	名	1	2,000	6,000	
	録音機材	データ納品	1	台	1	5,000	5,000	
運営備品	テーブルクロス		4	枚	1	800	3,200	
	卓上時計		4	台	1	100	400	
	卓上ライト		1	台	1	500	500	
人件費	音響オペレーター		1	名	1	30,000	30,000	
	映像オペレーター		1	名	1	25,000	25,000	
	舞台スタッフ(照明操作含む)	チーフ	1	名	1	25,000	25,000	
制作費		サブ	1	名	1	20,000	20,000	
	事前準備費	看板原稿作成他	1	式	1	20,000	20,000	
小計							¥272,100	
消費税及び地方消費税							21,768	
合計							¥293,868	

ふれあい健康館

TEL:088-657-0190

領 収 証

入庫日時 2019年09月21日 11時52分
出庫日時 2019年09月21日 16時04分
No.01-000337 券No.01-413182

駐車料金(一般) 300円

料金計 300円

投入現金 1,000円
釣銭額 700円

領収書

新風とくほ 会長様

[販売]	
82円普通切手	
82円 1枚	¥82
小計	¥82
課税計	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥82
△計	¥82
お預り金額	¥102
おつり	¥20



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年 8月20日 16:52
担当：[REDACTED]
発行No. 190820J4769 端N55箱01
連絡先：徳島県庁内郵便局
TEL:088-625-4513

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わります。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきます。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 190820

1008975

東京都千代田区霞が関1-1-2

環境省 水・大気環境局
水環境課 海洋環境室

金子 紋子 様



徳島県議会

新風とくしま

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

TEL: 088-621-3031 FAX: 088-621-2813

<http://www.shinpu.eek.jp/>

令和元年(2019年)8月20日

環境省水・大気環境局
水環境課長 筒井 誠二 殿

徳島県議会 新風とくしま
会長 臼木 春夫



プラスチックごみを考えるフォーラムに関する特別講演について(依頼)

晩夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別の御指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当会派では、県民が笑顔で暮らせる社会の実現を目指して、行政と協力して環境問題にも取り組んでおりますが、その一環として、次のとおりフォーラムを開催いたします。


つきましては、海洋環境室 室長補佐 安陪 達哉氏に御講演を賜りたく、御多忙中とは存じますが、出席について御配慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和元年9月21日(土) 13:30~15:30
(講演30分程度)
- 2 場 所 徳島県徳島市沖浜東2丁目16
ふれあい健康館
- 3 講演内容 海洋プラスチックごみ問題について
- 4 その他 出張に係る経費は当会派負担

連絡先

徳島県議会新風とくしま

事務局 担当: 

Eメール shinpuuminsyu@angel.

ocn.ne.jp

TEL 088-621-3031

領収書

新風 とくしま 会長 様

[販売]
2円普通切手 2枚 ¥4
30円普通切手・キタキツネ 2枚 ¥60
50円普通切手・ニホンカモシカ 2枚 ¥100

小 計 ¥164

課税計 (10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥164

△計 ¥164
合計 ¥164
お預り金額 ¥164



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年10月 3日 11:17
担当：[REDACTED]
発行No. 191003J5522 端N55箱01
連絡先：徳島県庁内郵便局
TEL:088-625-4513

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わりました。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 検索

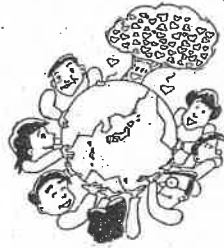
1008975

東京都千代田区霞が関1-2-2

環境省 水・大気環境局

水環境課 海洋環境室

安陪 達哉様



徳島県議会

新風とくしま

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

TEL: 088-621-3031 FAX: 088-621-2813

<http://www.shinpu.eek.jp/>

謹啓 貴職におかれましてはますますの御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、過日はご多忙中にもかかわらず私ども徳島県議会 新風とくしまのために「プラスチックごみを考えるフォーラム」でご講演いただきまして、誠にありがとうございます。

おかげをもちまして、有意義なフォーラムを終えることができました。

ここに謹んで深く感謝申し上げます。

今後ともよろしく御支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋環境室の御発展と貴職の御健勝を心からお祈り申し上げ、お礼のごあいさつといたします。

謹言

令和元年9月吉日

環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋環境室
室長補佐 安陪 達哉 殿

徳島県議会 新風とくしま
会長 白木 春夫

〒771-4501

徳島県勝浦郡上勝町大字
福原字下日浦94番地4

特定非営利活動法人
セロウェイストアカデミー

坂野 晶 様



徳島県議会

新風とくしま

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

TEL: 088-621-3031 FAX: 088-621-2813

<http://www.shinpu.eek.jp/>

謹啓 貴職におかれましてはますますの御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、過日はご多忙中にもかかわらず私ども徳島県議会 新風とくしまのために「プラスチックごみを考えるフォーラム」でご講演いただきまして、誠にありがとうございます。

おかげをもちまして、有意義なフォーラムを終えることができました。

ここに謹んで深く感謝申し上げます。

今後ともよろしく御支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら特定非営利活動法人 ゼロ・ウェイストアカデミーの御発展と貴職の御健勝を心からお祈り申し上げ、お礼のごあいさつといたします。

謹言

令和元年9月吉日

特定非営利活動法人 ゼロ・ウェイストアカデミー
理事長 坂野 晶 殿

徳島県議会 新風とくしま
会長 白木 春夫

領 収 証 No. 549

徳島県議会 新風とくろ子
会報 白木 春天 様 平成 21 年 7 月 20 日

金額 ¥20360-

但し 下付

- 会議室利用料として
 - 講座受講料として
 - その他 () として
- 上記の金額正に領収いたしました。

収 入
印 紙

徳島市生涯福祉センター

指定管理者
有限責任事業組合リフレ 代表理事 岡田
〒770-8053 徳島市沖浜東2丁目16
電話 (088) 657-0



担 当



領収書

徳島県議会新聞とくし会長様

[別納引受]	
第一種定形	30.5g
@92	172通 ¥15,824
小計	¥15,824
郵便物引受合計通数	172通
課税計	¥15,824
(内消費税等)	¥1,172)
非課税計	¥0
合計	¥15,824
お預り金額	¥15,900
おつり	¥76



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年 8月28日 16:11
担当：[REDACTED]
発行No. 190828A1867 端N55箱01
連絡先：徳島県庁内郵便局
TEL:088-625-4513

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わります。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきます。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 [REDACTED] 株式会社

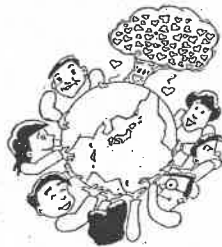


770-8571

徳島市幸町2丁目5

徳島市長 様

（宛先）



徳島県議会

新風とくしま

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

TEL: 088-621-3031 FAX: 088-621-2813

<http://www.shinpu.eek.jp/>

令和元年8月吉日

各位

徳島県議会 新風とくしま
会 長 白 木 春 夫
副 会 長 庄 野 昌 彦
幹 事 長 黒 崎 章
議 員 高 井 美 穂

日ごろは、新風とくしまの活動に御協力を頂きありがとうございます。

このたび、新風とくしま主催「プラスチックごみを考えるフォーラム」のちらしを作成いたしました。

つきましては、ご一読の上、ご参加を頂ければ幸いです。

今後とも、当会派の活動に対して、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

◆ご意見はこちらへお願いします。

お寄せいただいたご意見・ご感想は、今後の会派活動や政策立案の参考にさせていただきます。

郵便	〒770-8570 (住所不要) 徳島県議会 新風とくしま 宛
メール	shinpuuminsyu@angel.ocn.ne.jp
ファクシミリ	088-621-2813
H P	http://www.shinpu.eek.jp/

「プラスチックごみを考えるフォーラム」

～私たちにもできるプラスチックごみ対策とは？～

県民の皆様へ。

驚きました。

「2050年には、海のプラスチックごみと魚の量が同じになる」とのこと。

皆様ご存知でしたでしょうか？

実感のないまま、大変なことになっていました。そこまで海の環境は、悪化していたんですね。

今回、講師で参加いただきます「ゼロ・ウェイストアカデミー」理事長の坂野晶さんは、ダボス会議で議長を務められ「ごみゼロ」を世界に向かって強く訴えました。

このままではダメだ！ということで、環境省も「プラスチックスマートキャンペーン」をスタートさせました。今回講師のもうお一方は、環境省から(水・大気環境局 水環境課 海洋環境室 室長補佐) 安陪達哉さんにお越しいただき、プラスチックスマートの政策についてお話をいただきます。

主催いたします私共は、何れも徳島県議会会派「新風とくしま」で、議会活動をいたしております4名の県議会議員です。

微力ではありますが、この度「私たちにもできるプラスチックごみ対策」という表題で、フォーラムを開催することにいたしました。

徳島県の海岸線沿いでも、海洋ごみの漂着が目立って多くなってきています。プラスチック製品がその多くを占めているとのこと。

どうか県民の皆様には、まず現状を認識いただき、もうこれ以上ごみを増やさない為に必要なことは何なのか、私たちと一緒に考えていただければ幸いです。

宜しく申し上げます。

徳島県議会新風とくしま

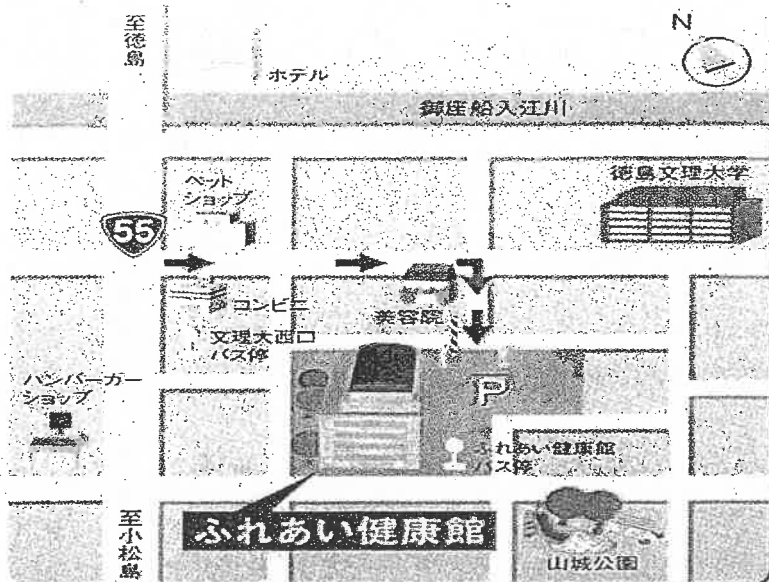
会	長	白	木	春	夫
副	会	長	庄	野	昌
幹	事	長	黒	崎	章
			高	井	美
				穂	

テーマ：海洋プラスチックごみ問題 他

日時：令和元年9月21日(土) 13:30から15:40 (受付：13:00)

場所：ふれあい健康館 1階ホール 徳島市沖浜東2丁目16

電話番号：088-657-0190



有料駐車場あり（台数に限りがあります）

参加者：一般県民 100 名程度

参加料：無料

駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。
また、お車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越し下さい。

お問い合わせ先：徳島県議会 新風とくしま

TEL：088-621-3031

FAX：088-621-2813

メールアドレス：shinpuuminsyu@angel.ocn.ne.jp

徳島県議会新風とくしま 行き
FAX：(088) - 621 - 2813
<申込み期限>9月13日(金)

参加申し込みにあたっては、この参加申込書をファクシミリにて送信ください

「プラスチックごみを考えるフォーラム」

～私たちにもできるプラスチックごみ対策とは?～

参加申込書

所属名	役職	氏名

※提供いただいた個人情報は、当該フォーラムの運営目的にのみ使用します。

ふれあい健康館には有料駐車場がございますが、駐車台数に限りがあります。
ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
また、お車でお越しの際は、できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。

お問い合わせ先 徳島県議会新風とくしま
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL：088-621-3031
FAX：088-621-2813

あわぎん
キャッシュサービス **ご利用明細票**

ご利用いただき
ありがとうございます。 **阿波銀行**

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
010920	104030075		
店舗番号	口座番号		
09	現金扱		
お取引内容	お取引金額		
お振込	¥1,080		
お取引時刻	お取引後残高		
10:26	おつり		¥0
当行本支店宛			
口座番号			
受取人 (カ) マルイチ 様			
依頼人 エトクシマケンキ カイ シンア ウ様			
振込日 01-09-20			
振込金額 ¥864			
振込手数料 あわぎん ¥216			
0920015 ネット			
モバイルバンキング			
印紙税等費納 付につき徳島 税務署承認済			

詳しくは、裏面をご覧ください!!

請求書

令和 1 年 9 月 19 日 締切

〒770-8570

徳島県徳島市万代町1丁目1番地

あらゆる紙の総合商社

株式会社 丸大

代表取締役 大

〒771-0138 徳島市川内町平石流通団地24

TEL088-665-5544(代) FAX088-665-5311

徳島県議会 新風とくしま 会長 御中

合計高 ￥864-

<取引銀行>

下記の通り御請求申しあげます

内 訳		金 額		備 考
前 月	御 請 求 額			
前 月	御 入 金 額			
当 月	御 買 上 額	8	0	0
当 月	消 費 税 額		6	4
当 月	御 請 求 額	8	6	4

請求明細書

No.

2019年9月19日

株式会社 丸一
 徳島市川内町平石流通団地24
 TEL (088) 665-5544
 FAX (088) 665-5311

毎度お買上有難う御座います。
 下記の通り請求申し上げます。

徳島県議会新風づくり会長様

品名 (数量)	数量	単位	単価	金額	摘要	引取	
						運送便	送料
色上質水 A4 中厚口	200	枚	4.00	800			
TAX				64			
処理			合計	9864			

1: KR 2: BR 3: 枚 4: 本
 5: 巻 6: 価 7: 台 8: ケース
 9: 束 10: 袋 11: セット
 13: kg 14: 冊 15: セット 16: 包

消費税は請求書にて一括してご請求申しております

振込依頼書
振込金額請求書

店舗内専用

振込金受取書

依頼日 年 月 日
 1 1 0 7

振込先 銀行 農協 信用金庫 協同組合 郵便局 他	支店
振込種目 普通預金 定期預金 活期預金 他	
金額 円 千 百 万 千 百 十 元	
消費税込手数料 円 千 百 十 元	
お受取人 フリガナ 安 陪 達 哉 (おなまえ)	

うち 手形 小切手等

ご依頼人 フリガナ お だ ん わ (おなまえ)	トクシマケンキカイシ フウトクシマカイヂ 0886213031
徳島県議会新風いとし 会長 白木春様 (おところ)	徳島市万代町1丁目1番地

(ご注意)
 ●振込依頼書に記載不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
 ●やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 ●午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこととさせていただきます。あらかじめご了承ください。
 ●振込規定を店頭に掲げ付けておりますので、必要なお方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。



本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取次店にご確認ください。
 当行をご利用いただきましてありがとうございました。

このお振込は翌営業日の取扱いとなります

振込口座振替による振込受付書

振込金受取書

店舗内専用

振込金受取書

依頼日 年 月 日
 1 1 0 9

振込先 銀行 信濃和 行 支店 協信 支店

お受取人 フリガナ カフシキカイヤク
 ラッシー
 (おなまえ) 株式会社 クラシー 様

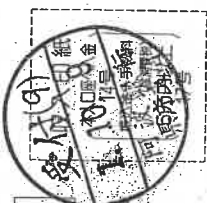
預金種目 普通口座
 金額 円 千 百 万 千 百 十 元
 ¥ 2 3 1 9 6

消費税込手数料 ¥ 3 3 0

うち 手形・小切手等

依頼人 フリガナ トクシマケンキカイシン
 フウトクシマカイチ
 おとんわ 0 8 8 6 2 1 3 0 3 1
 (おなまえ) 徳島県議会 新風とくほ 会長 白木春夫 様
 (おところ) 徳島市万代町1丁目1番地

(ご注意)
 ● 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合は、照会等のため振込が遅延することがあります。
 ● やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 ● 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこととさせていただきます。あらかじめご了承ください。
 ● 振込規定を店頭に掲げておりますので、必要の方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。



本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。
 ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。
 当行をご利用いただきましてありがとうございました。

株式会社 阿波銀行